消 防 年 報

－ 令和５年版 －

佐倉市八街市酒々井町消防組合

は　し　が　き

この年報は、令和５年４月１日現在の佐倉市、八街市、酒々井町における消防現況及び令和４年度中の消防業務に関する諸般の事項について収録し、今後の消防行政の合理的な運営と消防力の充実に資するとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

令和５年６月

佐倉市八街市酒々井町消防組合

目　　次

ひと目でわかる消防組合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
消防組合の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
消防組合の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
消防組合の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
消防本部・消防署の事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
消防庁舎の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

総　務　編
◇構成市町の面積・人口・世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
◇現有消防力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
◇消防予算（歳入・構成市町別分担金・歳出）・・・・・・・・・・・・・ 22
◇消防職員の定員及び実員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
◇消防職員の勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
◇消防職員の配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
◇消防職員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25

通 信 指 令 編
◇消防通信概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
◇ちば消防共同指令センターシステム構成図・・・・・・・・・・・・・・ 30
◇消防組合システム構成機器一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
◇無線電話施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34
◇通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
◇月別区分別１１９番受信状況（切断統計）・・・・・・・・・・・・・・ 35
◇指令統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別火災指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別救急指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
◇月別区分別救助指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
◇月別区分別その他指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
◇覚知種別統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇月別区分別災害通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇特殊通報の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
◇口頭指導実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39
◇１１９情報登録の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

予　防　編
◇防火対象物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
◇中高層建築物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
◇用途別中高層建築物数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45
◇建築関係事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 46
◇危険物施設数の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
◇危険物施設事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 47
◇防火対象物立入検査執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48
◇危険物施設立入検査執行状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50
◇各種届出受理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 51

火　　災　　編

◇火災の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
◇火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 57
◇曜日別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇覚知別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇時間帯別火災発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 58
◇火災による死傷者の発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇火災による死傷者の推移(過去５年間)・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇出火率（人口１万人当たりの出火件数）(過去５年間)・・・・・ 59
◇建物火災用途別発生件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
◇出火原因別発生件数（火災種別・月別全火災）・・・・・・・・・ 61
◇出火原因別発生件数（月別建物火災）・・・・・・・・・・・・・・ 62
◇構成市町別火災の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・ 63
◇り災状況の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
◇出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年間）・・・・・・ 65
◇出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間）・・・・・ 66
◇火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況・・・・・・・・・・・ 67

警　　防　　編

◇災害出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
◇災害種別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
◇消防本部・消防署車両保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
◇消防本部・消防署車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
◇災害出動計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
◇消火活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
◇救急活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
◇構成市町別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
◇月別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
◇署所別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
◇曜日別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇時間帯別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
◇医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員・・・・・・・・・・・ 83
◇覚知別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
◇収容所要時間別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
◇年齢区分別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
◇傷病程度別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
◇救急隊員が行った応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・・ 87
◇救急活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
◇事故種別ドクターヘリ連携活動状況・・・・・・・・・・・・・・・ 89
◇救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇救命講習等の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇救助活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
◇構成市町別救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇事故種別救助出動人員及び活動人員・・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇事故種別救助出動車両及び活動車両・・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇救助活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 94

◇救助資機（器）材の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇消防応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96

消防音楽隊編

◇音楽隊員所属・階級別表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
◇音楽隊の編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
◇音楽隊出演及び練習状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
◇音楽隊出演行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99

消　防　団　編

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・103
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・104
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・104
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・105
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・107
八街市消防団関係（資料提供：八街市）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・108
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・108
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・109
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・110
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111
酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）
◇消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
◇所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
◇消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112
◇消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113
◇消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・113
◇消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・・・114
◇消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・115

ひと目でわかる消防組合

佐倉市八街市酒々井町消防組合

令和5年4月1日現在（災害の状況は令和4年12月31日現在）

組合の概況

構成市町・面積		人口		世帯数		予算
佐倉市	103.69 ㎢	佐倉市	171,037 人	佐倉市	79,443 世帯	4,568,387 千円
八街市	74.94 ㎢	八街市	67,154 人	八街市	32,609 世帯	
酒々井町	19.01 ㎢	酒々井町	20,163 人	酒々井町	9,811 世帯	
計	197.64 ㎢	計	258,354 人	計	121,863 世帯	

組織・施設

本部・署所		消防吏員		消防団員数		組合議会	
消防本部	1(7課)	定員	４１５名	佐倉市	701 人	議員数	12 名
消防署	4	実員	３９０名	八街市	335 人	定例会	3 回
出張所	5			酒々井町	142 人		
				計	1,178 人		

車両・水利（非常用車両含む）

ポンプ車等		特殊車等		救急車	消防水利	
ポンプ車	20台	災害対応多目的車	1台	高規格救急車 13台	佐倉市	2,599 基
はしご車	2台	支援車	1台		八街市	1,765 基
化学車	2台	小型動力ポンプ付水槽車	1台		酒々井町	509 基
救助工作車	2台	空気充填車	1台		計	4,873 基
指揮車	6台	電源照明車	1台			
		津波・大規模風水害対策車	1台			

災害の状況

火災件数		出火原因			救急件数		救助件数	
佐倉市	61 件	1位	たき火	18件	佐倉市	9,853 件	佐倉市	114 件
八街市	28 件	2位	放火（疑い含む）	14件	八街市	4,205 件	八街市	49 件
酒々井町	8 件	3位	たばこ	12件	酒々井町	1,122 件	酒々井町	11 件
計	97 件				計	15,180 件	計	174 件

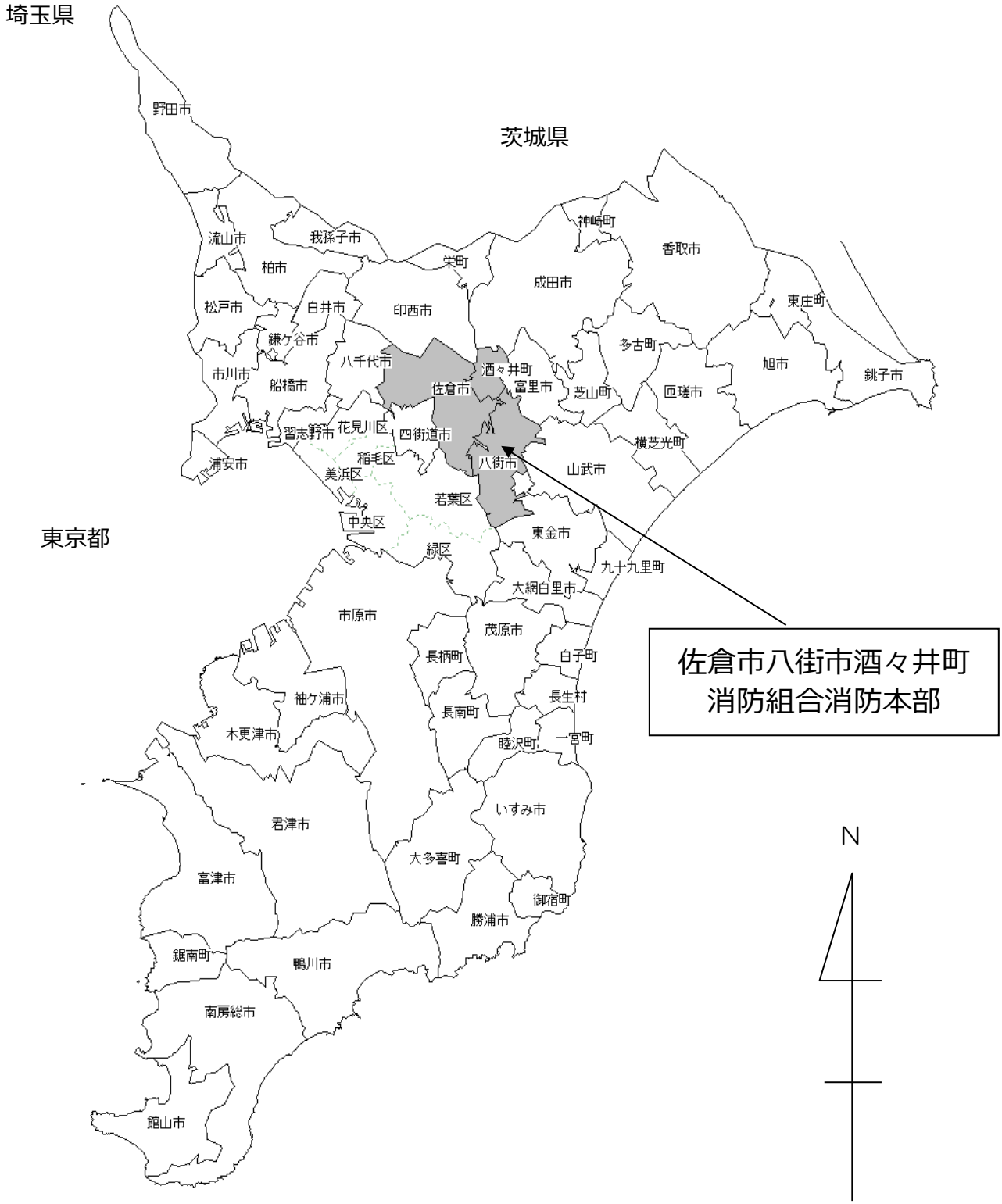
通信・予防・広報

119番受信状況		防火対象物数		危険物施設数		消防音楽隊	
災害受信	14,358 件	佐倉市	3,012 棟	佐倉市	219 施設	隊員数	26 人
その他受信	4,186 件	八街市	1,586 棟	八街市	156 施設	出演回数	3 回
（災害以外の通報を示す）		酒々井町	556 棟	酒々井町	47 施設	（令和4年度）	
計	18,544 件	計	5,154 棟	計	422 施設		

消防組合の位置

佐倉市八街市酒々井町消防組合は、千葉県の北部に位置し、印旛沼を始めとして豊かな自然に囲まれ、県都千葉市に12㎞、また首都東京に50㎞の位置にある。

管内の中央部をJR東日本総武本線が縦走し、同成田線、京成電鉄本線、国道51号線及び東関東自動車道が横断している。



消防組合の沿革

昭和46．9．6	千葉県指令2001号をもって「佐倉市・酒々井町・八街町」の1市2町による消防組合が千葉県知事より設立許可される。
昭和47．4．1	佐倉市外二町消防組合が発足し、組織を消防本部、消防署、消防署志津分遣所、消防署八街分署とする。 消防職員定数113名（消防吏員110名、その他の職員3名　計113名）及び消防ポンプ自動車4台、水槽付消防ポンプ自動車1台、化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車4台配置 八街町役場内に救急自動車1台及び職員7名を配置し、救急業務開始 消防団は、佐倉市消防団（定員812名）のみ加入
昭和47.12．1	八街分署を開設し、消防吏員19名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和48．6．1	酒々井町役場内に職員7名及び救急自動車1台を配置し、救急業務開始
昭和48．6.26	千葉県共済農業協同組合連合会より救急自動車1台の寄贈を受け消防署に配置
昭和49．1.23	井野出張所を開設し、消防吏員8名及び水槽付消防ポンプ自動車1台配置
昭和49．4．1	消防職員定数改正　消防吏員120名、その他の職員3名　計123名
昭和49．8．1	酒々井分署を開設し、消防吏員15名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和49．8．7	はしご付消防ポンプ自動車（30m級）1台を消防署に配置
昭和49.10.10	消防本部に救急指令装置Ｂ型を導入し、通信網の整備と業務の円滑化を図る
昭和49.10.17	消防本部、消防署庁舎の竣工に伴い、佐倉市角来1730番地に移転
昭和50．5.19	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、酒々井分署に配置
昭和50．7.12	救援車１台を消防署に配置
昭和50.10.29	はしご付消防ポンプ自動車（18m級）1台を志津分遣所に配置
昭和50.12．6	消防ポンプ自動車１台を八街分署に配置
昭和51．3．5	水槽付消防ポンプ自動車1台を志津分遣所に配置
昭和52．4．1	消防職員定数改正　消防吏員138名、その他の職員3名　計141名
昭和52.12．2	八街南部出張所を開設し、消防吏員10名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和53．4．1	消防職員定数改正　消防吏員148名、その他の職員3名　計151名
昭和54．2.25	神門出張所を開設し、消防吏員10名及び化学消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台配置
昭和54．4．1	消防職員定数改正　消防吏員161名、その他の職員3名　計164名
昭和56．1.20	神門出張所に訓練塔を設置
昭和56．4．1	消防職員定数改正　消防吏員173名、その他の職員3名　計176名
昭和56．8.16	消防職員定数改正　消防吏員173名、その他の職員6名　計179名
昭和56.10.31	日本防火協会より佐倉市外二町防火協会へ広報車１台の寄贈を受ける。
昭和57．4．1	消防職員定数改正　消防吏員196名、その他の職員6名　計202名
昭和57.12.27	現場指揮統制車1台を消防本部に配置
昭和58．3.28	先行車１台を神門出張所に配置
昭和58．4．1	消防職員定数改正　消防吏員212名、その他の職員6名　計218名
昭和58.12.10	無線電話車１台を消防本部に配置
昭和58.12.22	志津分署を開設し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置 これに伴い井野出張所を廃止し、志津分遣所を志津南出張所に名称変更

昭和59．2．1　佐倉市外二町消防組合消防音楽隊発足
昭和59．4．1　消防職員定数改正　消防吏員234名、その他の職員6名　計240名
昭和59．5.30　普通貨物車１台を消防本部に配置
昭和60．1．8　先行車１台を消防本部に配置
昭和60．4．1　消防職員定数改正　消防吏員253名、その他の職員6名　計259名
昭和61．4．1　消防職員定数改正　消防吏員269名、その他の職員6名　計275名
昭和62．4．1　消防職員定数改正　消防吏員278名、その他の職員6名　計284名
昭和63．3.31　乗用車１台、現場指揮車１台を消防本部に配置
昭和63．4．1　消防職員定数改正　消防吏員287名、その他の職員6名　計293名
平成 元．4．1　消防職員定数改正　消防吏員294名、その他の職員6名　計300名
平成 元．5.26　移動整備車1台を消防署に配置
平成 元.10.29　職員の勤務時間改正（4週6休制実施）
平成 元.12.25　八街町より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、八街分署に配置
平成 2.10.22　水槽付小型動力ポンプ積載車1台を消防署に配置
平成 2.11.30　空気充填車1台を志津分署に配置
平成 2.12.14　宍倉隆氏より救急自動車1台、連絡車2台の寄贈を受け、消防本部・消防署に配置
平成 2.12.25　資機材搬送車１台を消防署に配置
平成 3．4．1　消防職員定数改正　消防吏員298名、その他の職員6名　計304名
平成 4．4．1　八街市の市制施行に伴い、消防組合の名称変更
佐倉市外二町消防組合から佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更
機構改革
消防本部に企画課・通信指令課を設置し、署（所）の名称を佐倉消防署・佐倉消防署志津分署・佐倉消防署志津南出張所・佐倉消防署神門出張所・八街消防署・八街消防署八街南部出張所・酒々井消防署に変更
消防職員定数改正　消防吏員302名、その他の職員6名　計308名
平成 5．4．1　機構改革
佐倉消防署志津分署を志津消防署に昇格、これに伴い佐倉消防署志津南出張所を志津消防署志津南出張所に変更
佐倉市消防団に係る事務を佐倉市へ移管
消防職員定数改正　消防吏員307名、その他の職員6名　計313名
平成 6．3.24　佐倉消防署臼井出張所を開設し、消防吏員21名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
平成 6．4．1　消防職員定数改正　消防吏員313名、その他の職員6名　計319名
平成 6．5.26　連絡車1台を消防本部に配置
平成 7．1.21～1.25　平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災において、救助隊員8名を派遣
平成 7．3．1　志津消防署志津南出張所庁舎新築に伴い佐倉市中志津3丁目35番1号に移転
平成 7．4．1　消防職員定数改正　消防吏員319名、その他の職員6名　計325名
平成 7．6．9　連絡車１台を消防本部に配置
平成 8．1．1　職員の勤務時間改正（8週16休制実施）
平成 8．4．1　消防職員定数改正　消防吏員369名、その他の職員6名　計375名
平成 8.10．1　佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部消防職員委員会設置
平成 8.10.14　佐倉ライオンズクラブより連絡車1台の寄贈を受け、消防本部に配置
平成11．1.27　化学車1台を八街消防署に配置

平成13．1.23　緊急消防援助隊へ登録
平成13．4．1　国際消防援助隊へ登録
平成14．3．4　災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
平成14．3．6　災害対応特殊消防ポンプ自動車1台を佐倉消防署に配置
平成14．3．7　先行車1台を佐倉消防署に配置
平成14．3．8　災害対応特殊救急自動車1台を佐倉消防署臼井出張所に配置
平成14．3.25　消防本部及び佐倉消防署庁舎新築に伴い佐倉市大蛇町281番地に移転
消防本部に消防吏員62名、その他の職員3名及び現場指揮車1台、先行車1台、査察車1台、連絡車5台、広報車1台、乗用車2台、マイクロバス1台、普通貨物車1台、移動整備車1台配置
佐倉消防署に消防吏員62名及び先行車1台、水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車2台、化学消防ポンプ自動車1台、水槽付小型ポンプ積載車1台、水槽車（5,000ℓ）1台、救助工作車1台、はしご付消防自動車1台、空気充填車1台、資機材搬送車1台、高規格救急自動車1台、救急自動車1台、連絡車1台配置
佐倉消防署角来出張所を開設（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）し、消防吏員23名及び水槽付消防ポンプ自動車1台、消防ポンプ自動車1台、救急自動車1台、先行車1台配置
平成14.12.16　災害対応特殊救急自動車1台を志津消防署に配置
平成15．4．1　機構改革　消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離
平成15．6.30　ボートトレーラー1台を佐倉消防署に配置
平成15．8．4　八街消防署に第2救急隊（救急自動車）を配置
平成16．2.27　八街消防署の第2救急隊を救急自動車から高規格救急自動車へ変更
平成18．4．1　佐倉消防署に第2救急隊（高規格救急自動車）を配置
平成18.12.22　電源照明車1台を佐倉消防署に配置
平成19．4．1　消防職員定数改正　消防吏員369名、その他の職員7名　計376名
平成20．4．1　消防職員定数改正　消防吏員370名、その他の職員6名　計376名
平成21．3.16　救助工作車Ⅲ型1台を佐倉消防署に配置
平成21．3.24　救助工作車Ⅱ型を佐倉消防署より八街消防署へ移動
平成23．3.18　佐倉消防署角来出張所庁舎耐震改修工事竣工
平成23．3.18～5.11　平成23年3月11日に発生した東日本大震災において、緊急消防援助隊として15隊47名を派遣
平成24．4．1　機構改革
消防本部企画課及び査察調査課を廃止し、通信指令課を指揮指令課に名称変更
平成24．6.22　八街消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
平成25．2.28　八街消防署八街南部出張所庁舎耐震補強工事竣工
平成25．4．1　ちば消防共同指令センターにて通信指令業務の共同運用を開始
平成26．3.20　支援車Ⅰ型１台を消防本部警防課へ配置
平成26．3.31　連絡車１台を消防本部警防課へ配置
平成26．4．1　消防職員定数改正　消防吏員371名、その他の職員５名　計376名
平成26.11.19　屈折はしご付消防自動車１台を佐倉消防署に配置
平成27．2．1　高度救助隊を佐倉消防署に発足
平成27．6.29　酒々井消防署庁舎耐震改修及び増改築工事竣工
平成27．9.15～9.17　平成27年9月9日に発生した平成27年9月関東・東北豪雨災害において、緊急消防援助隊として2隊9名を派遣

平成30．4．1　消防職員定数改正　消防吏員395名、その他の職員4名　計399名
機構改革
消防本部総務課を総務課と企画課に、消防本部予防課を予防課と査察調査課に分離

平成30．9.25　佐倉消防署神門出張所庁舎改築工事竣工

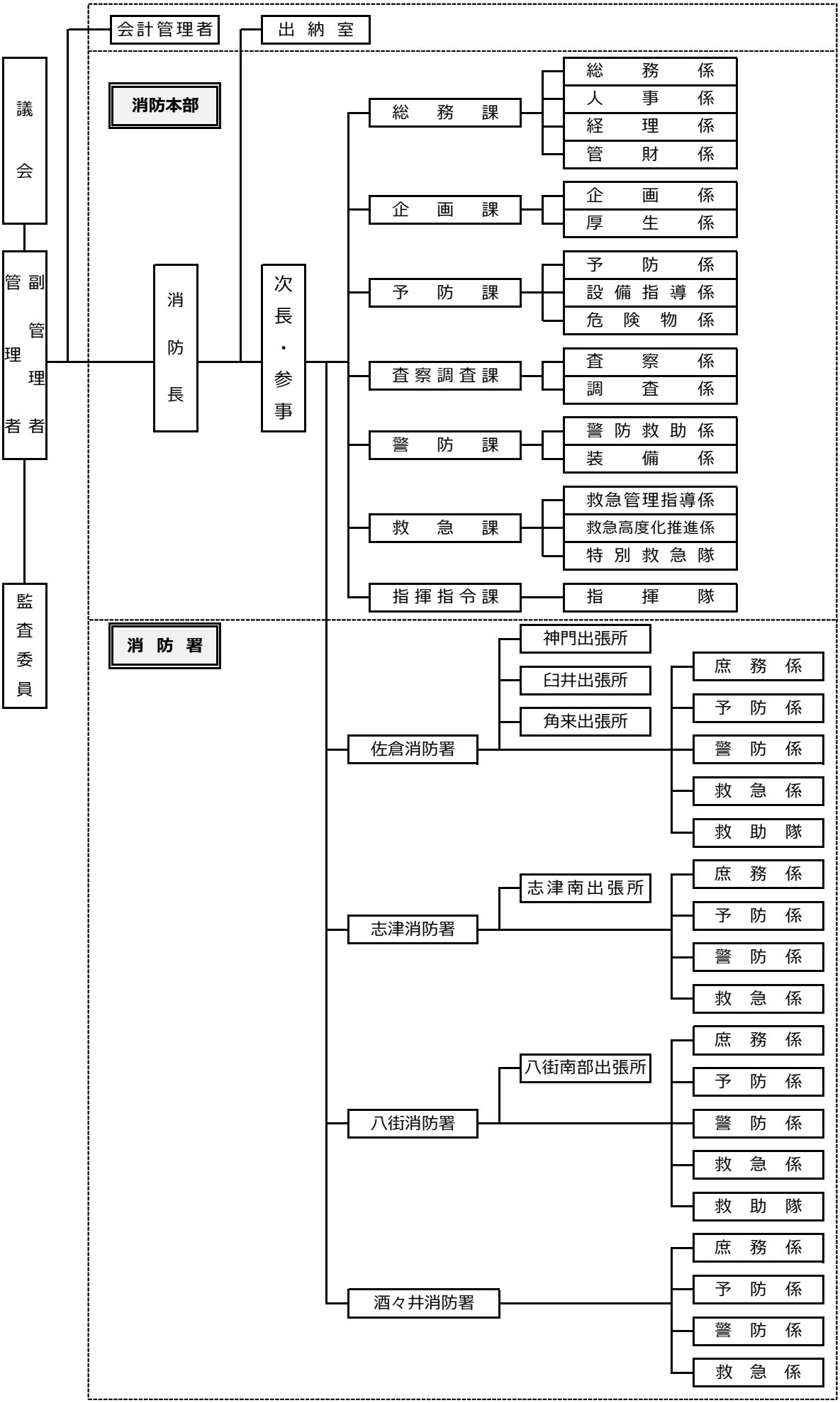
令和　2．3.25　津波・大規模風水害対策車１台（総務省消防庁より無償貸与）を消防本部警防課へ配置

令和　4．4．1　消防組合発足50周年を迎える。

令和　4．10.6　八街消防署八街南部出張所庁舎改築工事竣工

令和　5．4．1　消防職員定数改正　消防吏員415名、その他の職員4名　計419名
機構改革
消防本部警防課を警防課と救急課に分離

消防組合の組織


会計管理者
出納室
議会
副管理者
管理者
監査委員
消防本部
消防長
次長・参事
総務課
総務係
人事係
経理係
管財係
企画課
企画係
厚生係
予防課
予防係
設備指導係
危険物係
査察調査課
査察係
調査係
警防課
警防救助係
装備係
救急課
救急管理指導係
救急高度化推進係
特別救急隊
指揮指令課
指揮隊
消防署
佐倉消防署
神門出張所
臼井出張所
角来出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
救助隊
志津消防署
志津南出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
八街消防署
八街南部出張所
庶務係
予防係
警防係
救急係
救助隊
酒々井消防署
庶務係
予防係
警防係
救急係

消防本部・消防署の事務分掌

消防本部

総務課	総務係	1	儀式、交際及び渉外に関すること。
		2	公印の管守に関すること。
		3	文書事務の総括に関すること。
		4	例規の制定改廃に関すること。
		5	組織、制度及び基本施策に関すること。
		6	情報公開制度の総括に関すること。
		7	個人情報保護制度の総括に関すること。
		8	行政不服審査制度の総括に関すること。
		9	消防長会に関すること。
		１０	組合議会に関すること。
		１１	佐倉市、八街市及び酒々井町消防団との連絡に関すること。
		１２	その他の課に属さない事項に関すること。
		１３	課の庶務に関すること。
	人事係	1	職員の任免、服務及び試験に関すること。
		2	分限、懲戒及び表彰に関すること。
		3	職員の人事全般に関すること。
		4	給与及び旅費の支給に関すること。
		5	千葉県市町村職員共済組合に関すること。
		6	職員の公務災害補償に関すること。
		7	職員の健康管理全般に関すること。
		8	職員の教養及び研修に関すること。
	経理係	1	予算、決算及び会計に関すること。
		2	予算の執行管理に関すること。
		3	財政計画の策定に関すること。
		4	組合債及び一時借入金に関すること。
		5	指定金融機関等の指定に関すること。
		6	補助金に関すること。
		7	基金の総括管理に関すること。
		8	入札及び契約に関すること。
	管財係	1	公有財産の取得、管理及び処分に関すること。
		2	庁舎の維持管理に関すること。
		3	庁舎の建築工事に関すること。
		4	電子情報システムの維持管理に関すること。
		5	工事等の監督及び検査に関すること。
		6	物品の需給計画及び管理に関すること。
		7	貸与品に関すること。
企画課	企画係	1	組織、制度及び基本施策の企画調整に関すること。
		2	組合事務の総合調整に関すること。
		3	消防情報及び統計に関すること。
		4	広報企画及び公聴に関すること。
		5	監察に関すること。
		6	議会事務に関すること。
		7	監査委員事務に関すること。
	厚生係	1	職員の福利厚生に関すること。
		2	消防音楽隊に関すること。
		3	消防職員委員会に関すること。
		4	課の庶務に関すること。

予防課	予防係	1	防火管理制度に関すること。
		2	防災管理制度に関すること。
		3	火災予防広報に関すること。
		4	住宅防火対策に関すること。
		5	火災予防普及啓発に関すること。
		6	各種資格試験及び講習に関すること。
		7	佐倉防火安全協会に関すること。
		8	課の庶務に関すること。
	設備指導係	1	建築確認等の同意事務に関すること。
		2	消防用設備等の設置指導及び検査に関すること。
		3	火気使用設備及び電気設備等の火災予防措置に関すること。
		4	防火対象物の使用開始の指導に関すること。
	危険物係	1	危険物製造所等の許可等に関すること。
		2	危険物製造所等の火災予防措置に関すること。
		3	少量危険物及び指定可燃物の火災予防措置に関すること。
		4	液化石油ガス等の貯蔵又は取扱いに係る意見書に関すること。
		5	石油パイプライン事業法に基づく施設の火災予防措置に関すること。
査察調査課	査察係	1	消防対象物の査察及び違反処理に関すること。
		2	査察技術の指導に関すること。
		3	防火対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。
		4	防災対象物定期点検報告制度の特例認定に関すること。
		5	防炎表示者登録申請及び重要文化財等の公開許可申請等に係る意見書に関すること。
		6	旅館、ホテル等の営業許可等及び防火安全に係る適合通知等に関すること。
		7	建設業附属寄宿舎及び風俗営業施設等に係る防火安全の推進に関すること。
		8	危険物の性状判定試験に関すること。
		9	違反対象物に係る公表制度に関すること。
		１０	防火基準表示制度に関すること。
	調査係	1	火災原因及び損害の調査に関すること。
		2	火災原因調査技術の指導及び調査技術の研究に関すること。
		3	火災関係照会文書の処理に関すること。
		4	り災証明に関すること。
		5	火災統計に関すること。
		6	課の庶務に関すること。
警防課	警防救助係	1	警防活動計画及び警防対策に関すること。
		2	消防水利に関すること。
		3	消防相互応援に関すること。
		4	消防隊員の安全管理に関すること。
		5	消防隊員、救助隊員の教育訓練及び研修に関すること。
		6	警防技術の研究及び指導に関すること。
		7	災害指揮本部に関すること。
		8	開発行為に関すること。
		9	救助業務に関すること。
		１０	救助隊員の養成に関すること。
		１１	課の庶務に関すること。
	装備係	1	消防車両、機械器具等の配備計画に関すること。
		2	消防車両、機械器具等の研究及び開発に関すること。
		3	消防車両、機械器具等の購入及び管理に関すること。
		4	消防車両、機械器具等の検査及び点検に関すること。
		5	機関員の養成及び技能管理に関すること。
		6	安全運転管理業務に関すること。

救急課	救急管理指導係	1	救急業務の企画及び運営に関すること。
		2	救急資器材の整備及び点検に関すること。
		3	救急統計に関すること。
		4	応急手当普及啓発に関すること。
		5	患者等搬送事業の指導及び認定に関すること。
		6	課の庶務に関すること。
	救急高度化推進係	1	メディカルコントロール体制に関すること。
		2	救急救命士の教育訓練及び研修に関すること。
		3	救急技術の研究及び指導に関すること。
		4	医療機関等の連絡調整に関すること。
	特別救急隊	1	救急現場活動に関すること。
		2	救急隊員の教育訓練及び研修に関すること。
指揮指令課	指揮隊	1	災害現場の指揮、支援、安全管理等に関すること。
		2	職員の現場活動訓練に関すること。
		3	災害現場の観察及び効果並びに評定に関すること。
		4	消防隊等の運用計画に関すること。
		5	消防通信の運用に関すること。
		6	災害時の出動指令に関すること。
		7	災害状況の速報並びに関係機関への報告及び連絡に関すること。
		8	災害関係の情報の収集及び管理に関すること。
		9	火災警報等に関すること。
		１０	気象情報の収集等に関すること。
		１１	千葉県防災行政無線に関すること。
		１２	通信機器に関すること。
		１３	千葉市ほか１０市１町８一部事務組合消防指令事務協議会に関すること。
		１４	課の庶務に関すること。

消防署

消防署	庶務係	1	公印の管守に関すること。
		2	予算に関すること。
		3	文書の収受、発送及び保存に関すること。
		4	職員の教養訓練及び服務に関すること。
		5	職員の福利厚生に関すること。
		6	庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。
		7	消防統計に関すること。
		8	署の庶務に関すること。
		9	その他の係に属さない事項に関すること。
	予防係	1	予防査察に関すること。
		2	火災の調査に関すること。
		3	予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
		4	建築確認の同意に関すること。
		5	防火指導、訓練及び防火相談に関すること。
		6	広報に関すること。
		7	り災証明に関すること。
	警防係	1	水火災等の警防に関すること。
		2	警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。
		3	地利水利に関すること。
		4	警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
		5	開発行為の協議に関すること。
		6	消防自動車の安全運転技術に関すること。
		7	消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。
		8	消防機器の運用技術に関すること。
	救急係	1	救急に関すること。
		2	救急資器材の維持管理に関すること。
		3	救急技術の研究及び訓練に関すること。
		4	救急統計に関すること。
		5	救急搬送証明に関すること。
	救助隊	1	救助に関すること。
		2	救助資器材の維持管理に関すること。
		3	救助技術の研究及び訓練に関すること。
		4	その他特命事項に関すること。

出張所	１	予算に関すること。
	２	文書の収受、発送及び保存に関すること。
	３	職員の教養訓練及び服務に関すること。
	４	職員の福利厚生に関すること。
	５	庁舎の維持管理及び物品の管理に関すること。
	６	消防統計に関すること。
	７	予防査察に関すること。
	８	火災の調査に関すること。
	９	予防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
	１０	防火指導及び防火相談に関すること。
	１１	広報に関すること。
	１２	水火災等の警防に関すること。
	１３	警防計画の立案及び訓練、演習に関すること。
	１４	地利水利に関すること。
	１５	警防関係各種届出の受理及び処理に関すること。
	１６	消防自動車の安全運転技術に関すること。
	１７	消防機器及び消防装備の点検整備に関すること。
	１８	消防機器の運用技術に関すること。
	１９	救急に関すること。
	２０	救急資器材の維持管理に関すること。
	２１	救急技術の研究及び訓練に関すること。
	２２	救急統計に関すること。
	２３	出張所の庶務に関すること。

消防庁舎の概要

消防本部・佐倉消防署

所　在　地	佐倉市大蛇町２８１
建築年月日	平成14年3月12日
開設年月日	平成14年3月25日　（移転）
構　造	① 本部・佐倉消防署庁舎：鉄骨鉄筋コンクリート造 ４階5,164㎡ ② 防災備蓄倉庫及び調査分析室：鉄筋コンクリート造 平屋552㎡ ③ 車庫：鉄骨造平屋289㎡ ④ 危険物庫：鉄筋コンクリート造平屋10㎡
延床面積	6,015㎡
敷地面積	5,719㎡

佐倉消防署神門出張所

所　在　地	佐倉市神門６４２－４
建築年月日	平成30年9月25日(改築)
開設年月日	昭和54年2月25日
構　造	鉄骨造２階
延床面積	797㎡
敷地面積	1,975㎡

佐倉消防署臼井出張所

所　在　地	佐倉市染井野３－１－５
建築年月日	平成6年3月22日
開設年月日	平成6年3月24日
構　造	鉄筋コンクリート造２階（一部訓練塔併設５階）
延床面積	995㎡
敷地面積	1,157㎡

佐倉消防署角来出張所

所　在　地	佐倉市角来１７３０
建築年月日	昭和49年10月11日
開設年月日	平成14年3月25日（旧消防本部・佐倉消防署庁舎）
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	975㎡
敷地面積	2,243㎡

志津消防署

所　在　地	佐倉市ユーカリが丘１－１－２８
建築年月日	昭和58年12月19日
開設年月日	昭和58年12月22日
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	613㎡
敷地面積	1,650㎡

志津消防署志津南出張所

所　在　地	佐倉市中志津３－３５－１
建築年月日	平成7年2月24日
開設年月日	平成7年3月1日（移転）
構　造	鉄筋コンクリート造２階
延床面積	931㎡
敷地面積	1,462㎡

八街消防署

所　在　地	八街市八街ほ５８４－２
建築年月日	昭和47年11月30日／平成24年6月22日(増改築)
開設年月日	昭和47年12月1日
構　造	① 事務室・車庫棟：鉄筋コンクリート造２階403㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造２階463㎡ ③ 食堂棟：鉄骨造平屋５９㎡
延床面積	925㎡
敷地面積	977㎡

八街消防署八街南部出張所

所　在　地	八街市上砂４８－２０
建築年月日	令和4年10月6日（改築）
開設年月日	昭和52年12月2日
構　造	鉄骨造２階
延床面積	877㎡
敷地面積	2,020㎡

酒々井消防署

所　在　地	印旛郡酒々井町上岩橋１１６８－１
建築年月日	昭和49年7月25日／平成27年6月24日(増改築)
開設年月日	昭和49年8月1日
構　造	① 庁舎：鉄筋コンクリート造２階610㎡ ② 仮眠室・車庫棟：鉄骨造２階358㎡
延床面積	968㎡
敷地面積	1,311㎡

総　務　編

＜内　容＞

◇　構成市町の面積･人口･世帯数 ･････････････････････････　21

◇　現有消防力 ･･･　21

◇　消防予算（歳入･構成市町別分担金･歳出） ･････････････　22

◇　消防職員の定員及び実員･････････････････････････････　23

◇　消防吏員の勤続年数 ･････････････････････････････････　23

◇　消防職員の配置状況 ･････････････････････････････････　24

◇　消防吏員の年齢構成 ･････････････････････････････････　25

構成市町の面積・人口・世帯数

（令和5年4月1日現在）

区分 市町別	面積 （㎢）	人　口（人）				世帯数 （世帯）	人口密度 1㎢当たり （人）
		男	女	総数	対前年比較増減数		
計	197.64	128,539	129,815	258,354	△ 1,127	121,863	1,307
佐　倉　市	103.69	84,040	86,997	171,037	△ 710	79,443	1,650
八　街　市	74.94	34,474	32,680	67,154	△ 307	32,609	896
酒　々　井　町	19.01	10,025	10,138	20,163	△ 110	9,811	1,061

※外国人登録者含む。

現有消防力

（令和5年4月1日現在）

消　防　吏　員 390　人 一人当たり			消防ポンプ自動車（化学車を含む） 19 台 一台当たり			救急自動車 11 台 一台当たり		
人　口	世帯数	面　積	人　口	世帯数	面　積	人　口	世帯数	面　積
人	世帯	㎢	人	世帯	㎢	人	世帯	㎢
662	312	0.51	13,598	6,414	10.40	23,487	11,078	17.97

消防予算

歳 入　　（単位：千円）

区分 / 科目	令和５年度 予算額	令和５年度 構成比(%)	令和４年度 予算額	令和４年度 構成比(%)	比較増減額	増減率(%)
歳入合計	4,568,387	100.0	4,897,646	100.0	△ 329,259	△ 6.7
1 分担金及び負担金	4,345,764	95.1	4,285,282	87.5	60,482	1.4
2 使用料及び手数料	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
3 国庫支出金	14,818	0.3	15,159	0.3	△ 341	△ 2.2
4 県支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 財産収入	1,001	0.0	1,001	0.0	0	0.0
6 寄附金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 繰入金	40,000	0.9	100,000	2.1	△ 60,000	△ 60.0
8 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
9 諸収入	8,001	0.2	8,001	0.2	0	0.0
10 組合債	156,800	3.5	486,200	9.9	△ 329,400	△ 67.7

令和５年度 構成市町別分担金　　（単位：千円）

区分 / 市町名		佐倉市	八街市	酒々井町	合計
合計		2,658,764	1,202,431	484,569	4,345,764
一般分担金	常備消防費	2,411,828	1,111,485	448,406	3,971,719
	分担率(%)	60.72	27.99	11.29	100.00
特別分担金	長期債償還	246,936	90,946	36,163	374,045
	庁舎建設費	0	0	0	0

歳 出　　（単位：千円）

区分 / 科目	令和５年度 予算額	令和５年度 構成比(%)	令和４年度 予算額	令和４年度 構成比(%)	比較増減額	増減率(%)
歳出合計	4,568,387	100.0	4,897,646	100.0	△ 329,259	△ 6.7
1 議会費	1,054	0.0	1,604	0.0	△ 550	△ 34.3
2 総務費	2,552	0.1	2,617	0.1	△ 65	△ 2.5
(1) 総務管理費	2,438	0.1	2,503	0.1	△ 65	△ 2.6
(2) 監査委員費	114	0.0	114	0.0	0	0.0
3 消防費	4,188,736	91.7	4,485,951	91.6	△ 297,215	△ 6.6
(1) 常備消防費	4,173,336	91.4	4,114,533	84.0	58,803	1.5
(2) 庁舎建設費	15,400	0.3	371,418	7.6	△ 356,018	△ 95.9
4 公債費	374,045	8.2	405,474	8.3	△ 31,429	△ 7.8
5 予備費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0

消防職員の定員及び実員

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	その他の職員
定員	419	階級別内訳なし								415	4（注2）
実員	393	1	14	25	114	94	54	1	87	390（注1）	3（注3）

（注１）定数外職員３名を除く。
（注２）その他の職員は佐倉市併任職員４名。
（注３）その他の職員は佐倉市併任職員３名。

消防吏員の勤続年数

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
計	390	1	14	25	114	94	54	1	87
１年未満	14								14
１年以上～５年未満	53						2		51
５年以上～10年未満	46						24		22
10年以上～15年未満	29					9	19	1	
15年以上～20年未満	37				3	26	8		
20年以上～25年未満	11				4	7			
25年以上～30年未満	74			2	35	36	1		
30年以上～35年未満	42			4	30	8			
35年以上～40年未満	61		9	14	30	8			
40年以上	23	1	5	5	12				

（注）定数外職員３名及び佐倉市併任職員3名を除く。

消防職員の配置状況

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級		計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員
合計		393	1	14	25	114	94	54	1	87	3
消防本部	小計	91	1	10	13	27	22	5		13	
	消防長	1	1								
	次長	2		2							
	参事	1		1							
	総務課	26		1	1	5	6			13	
	企画課	6		1	1	2	2				
	予防課	10		1	1	3	2	3			
	査察調査課	8		1	1	3	2	1			
	警防課	6		1	1	3	1				
	救急課	7		1	1	2	3				
	指揮指令課	24		1	7	9	6	1			
消防署	小計	299		4	12	87	72	49	1	74	
	佐倉消防署	59		1	2	17	16	9		14	
	神門出張所	22			1	7	7	3	1	3	
	臼井出張所	22			1	7	6	4		4	
	角来出張所	22			1	6	7	3		5	
	志津消防署	33		1	2	8	10	4		8	
	志津南出張所	36			1	12	8	7		8	
	八街消防署	51		1	2	13	7	11		17	
	八街南部出張所	22			1	7	5	3		6	
	酒々井消防署	32		1	1	10	6	5		9	
出納室（佐倉市併任職員）		3	―	―	―	―	―	―	―	―	3

（注）定数外職員３名を除く。

消防吏員の年齢構成

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級	計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
合　　計	390	1	14	25	114	94	54	1	87
平　　均	41.7	59.0	57.7	55.1	51.6	45.0	33.6	36.0	23.9
18	4								4
19	3								3
20	4								4
21	14								14
22	11								11
23	8								8
24	10								10
25	7								7
26	6						1		5
27	9						1		8
28	10						4		6
29	6						4		2
30	4						3		1
31	5						3		2
32	10						9		1
33	8					2	6		
34	3						3		
35	5					1	3		1
36	6					3	2	1	
37	10					4	6		
38	13					9	4		
39	4					3	1		
40	8					6	2		
41	4				2	2			
42	5				1	4			
43	5					4	1		
44	8				3	5			
45	7				6	1			
46	14				6	8			
47	13				7	6			
48	22			1	11	10			
49	14			1	6	7			
50	17				10	6	1		
51	13				11	2			
52	10			3	6	1			
53	5			1	3	1			
54	8			3	3	2			
55	9		1	3	5				
56	18		2	5	9	2			
57	18		3	3	9	3			
58	10		2	1	6	1			
59	22	1	6	4	10	1			
60歳以上									

（注）定数外職員３名及び佐倉市併任職員3名を除く。

通信指令編

＜内　　容＞

◇ 消防通信概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

◇ ちば消防共同指令センターシステム構成図・・・・・・・・・ 30

◇ 消防組合システム構成機器一覧・・・・・・・・・・・・・・・ 32

◇ 無線電話施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

◇ 通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

◇ 月別区分別１１９番受信状況（切断統計）・・・・・・・・・ 35

◇ 指令統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別火災指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別救急指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36

◇ 月別区分別救助指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

◇ 月別区分別その他指令状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37

◇ 覚知種別統計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 月別区分別災害通報受信状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 特殊通報の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

◇ 口頭指導実施件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

◇ １１９情報登録の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 39

消防通信概要

平成25年4月1日から、千葉市消防局内に設置した「ちば消防共同指令センター」において消防指令業務の共同運用及び消防救急デジタル無線の運用を開始した。

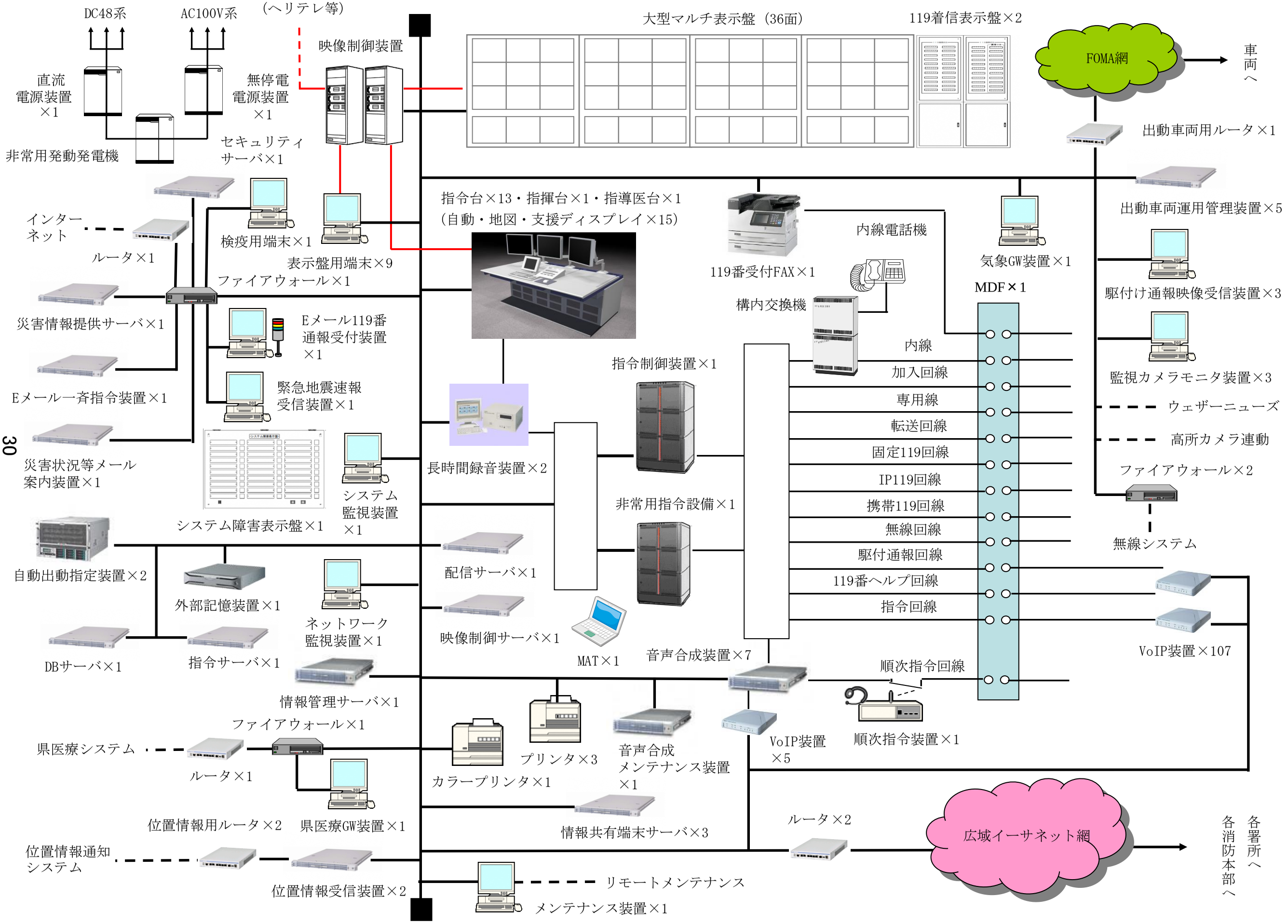
ちば消防共同指令センターにおいて、消防指令業務を共同で行うことで業務の効率化が図られ、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化された。

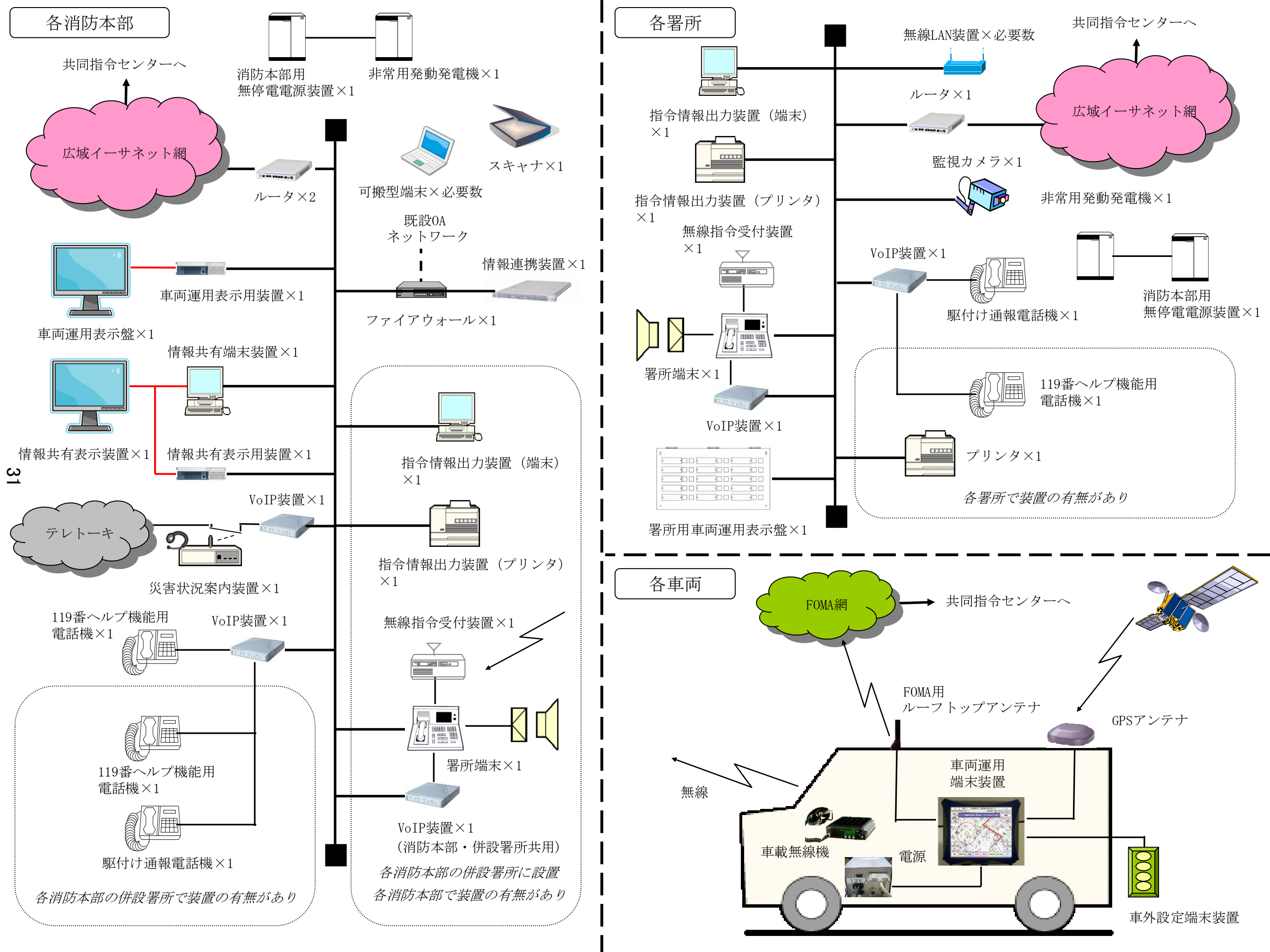
また、消防救急デジタル無線についても、千葉県域を一つとしたデジタル無線網を整備し、ちば消防共同指令センター及び消防本部間において運用を行っている。

ちば消防共同指令センター構成消防本部(局)

① 千葉市消防局
② 銚子市消防本部
③ 木更津市消防本部
④ 成田市消防本部
⑤ 旭市消防本部
⑥ 市原市消防局
⑦ 君津市消防本部
⑧ 富津市消防本部
⑨ 四街道市消防本部
⑩ 袖ケ浦市消防本部
⑪ 富里市消防本部
⑫ 栄町消防本部
⑬ 安房郡市広域市町村圏事務組合
⑭ 長生郡市広域市町村圏組合
⑮ 匝瑳市横芝光町消防組合
⑯ 山武郡市広域行政組合
⑰ 香取広域市町村圏事務組合
⑱ 佐倉市八街市酒々井町消防組合
⑲ 印西地区消防組合
⑳ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合

ちば消防共同指令センター　システム構成図




各消防本部
共同指令センターへ
広域イーサネット網
消防本部用
無停電電源装置×1
非常用発動発電機×1
ルータ×2
可搬型端末×必要数
スキャナ×1
既設OA
ネットワーク
情報連携装置×1
ファイアウォール×1
車両運用表示用装置×1
車両運用表示盤×1
情報共有端末装置×1
情報共有表示装置×1
情報共有表示用装置×1
VoIP装置×1
テレトーキ
災害状況案内装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
VoIP装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
駆付け通報電話機×1
各消防本部の併設署所で装置の有無があり
指令情報出力装置（端末）
×1
指令情報出力装置（プリンタ）
×1
無線指令受付装置×1
署所端末×1
VoIP装置×1
（消防本部・併設署所共用）
各消防本部の併設署所に設置
各消防本部で装置の有無があり
各署所
無線LAN装置×必要数
共同指令センターへ
ルータ×1
広域イーサネット網
指令情報出力装置（端末）
×1
監視カメラ×1
指令情報出力装置（プリンタ）
×1
非常用発動発電機×1
無線指令受付装置
×1
VoIP装置×1
駆付け通報電話機×1
消防本部用
無停電電源装置×1
署所端末×1
VoIP装置×1
119番ヘルプ機能用
電話機×1
プリンタ×1
各署所で装置の有無があり
署所用車両運用表示盤×1
各車両
FOMA網
共同指令センターへ
FOMA用
ルーフトップアンテナ
GPSアンテナ
無線
車両運用
端末装置
車載無線機
電源
車外設定端末装置

消防組合システム構成機器一覧

項　　目		内　訳	
		構 成 機 器	数量
消防本部設置設備			
1　情報共有システム			
	(１) 情報共有端末装置（消防本部設備）	情報共有端末装置（本体・ディスプレイ）	1　台
		小型スピーカ	1　台
	(２) 情報共有表示装置（消防本部設備）	６５型ディスプレイ	1　台
		５２型ディスプレイ	1　台
		６０型ディスプレイ	1　台
		ＲＧＢ分配器	1　台
		ＲＧＢ切替器	1　台
		情報共有表示用装置	1　台
	(３) 車両運用表示盤　（消防本部設備）	６５型ディスプレイ	1　台
		車両運用表示用装置	1　台
	(４) １１９ヘルプ機能用電話機	１１９ヘルプ機能用電話機	2　台
2　消防本部用無停電電源装置		消防本部用無停電電源装置	1　台
3　消防ＯＡシステム		情報連携装置（コンソールユニットを含む）	1　台
4　災害状況等自動案内装置		災害状況等自動案内装置	1　台
5　可搬型端末装置		可搬型端末装置	1　台
6　指令装置		スキャナ	1　台
7　ネットワーク設備（消防本部用）		アクセスルータ	2　台
		レイヤ２スイッチ	1　台
		ファイアウォール	1　台
8　その他		ＶｏＩＰ装置（市町民案内用）	1　台
		ＶｏＩＰ装置（119ヘルプ電話用）	1　台

項　　目		内　訳	
		構成機器	数量
署所設置設備			
1　指令装置関係（指揮指令課含む。）			
	(１) 署所端末装置	署所端末装置	10　台
	(２) 無線指令受付装置	無線指令受付装置	10　台
	(３) 駆付け通報装置		
	ア　駆付け通報電話機	駆付け通報電話機	9　台
	イ　監視カメラ	監視カメラ	9　台
2　指令情報出力装置（指揮指令課含む。）			
	(１) 指令情報出力装置	指令情報出力装置（本体・ディスプレイ）	10　台
		指令情報出力装置（プリンタ）	10　台
		小型スピーカ	10　台
	(２) プリンタ	プリンタ	1　台
3　電源設備		署所用無停電電源装置	9　台
4　車両運用表示盤（署所用）		車両運用表示盤（１５車両用）	1　台
		車両運用表示盤（８車両用）	10　台
5　避雷装置			
	(１) 高速電源避雷器（署所用）	高速電源避雷器（署所用）	9　台
	(２) 高速回線避雷器（署所用）	高速回線避雷器（署所用）	1　台
6　ネットワーク設備（署所用）		アクセスルータ	8　台
		レイヤ２スイッチ	9　台
7　その他		ＶｏＩＰ装置（指令回線用）	9　台
		ＶｏＩＰ装置（駆付け通報装置用）	9　台
		無線ＬＡＮ親機	12　台
各車両に設置する設備			
1　出動車両運用管理装置			
	(１) 車両運用端末装置（Ⅲ型）	車両運用端末装置（Ⅲ型）	50　台
	(２) 車両運用端末装置（Ⅱ型）	車両運用端末装置（Ⅱ型）	7　台
	(３) 車外設定端末装置	車外設定端末装置	52　台
	(４) 車内設定端末装置	車内設定端末装置	11　台

無線電話施設の状況

1　デジタル無線　　（令和5年4月1日現在）

無線局	区　　分		呼出名称	局　数
遠隔制御器 （消防本部）	活動波	消防波１～３	えんせい さくら しょうぼう	1
		救急波		
	主運用波	主運用波２		
	統制波	統制波１～３		

区分＼所属別		出力	消防本部			佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
			査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
陸上移動局	車載型	５Ｗ	2	4	2	13	4	4	6	5	5	6	4	5	60
	携帯型	５Ｗ		1	8	8	3	3	3	5	5	6	3	4	49
	携帯型（可搬）	５Ｗ		1	2										3
	携帯型（卓上）	５Ｗ			1					1		1		1	4

2　アナログ無線

区分＼所属別			出力	消防本部			佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	計
				査察調査課	警防課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
移動局	署活系	署活動波 400ＭＨｚ （関東共通波実装）	１Ｗ		4	9	21	7	7	7	12	12	18	7	12	116

通報受信状況

令和4年中のちば消防共同指令センターにおける消防組合の月別区分別119番受信状況（切断統計）の総受信件数は18,544件で、1日平均51件の通報を受信した。災害による受信件数は、救急が最も多く12,695件で、火災が109件、救助が96件となっている。また、その他の災害（救急支援、危険排除、緊急確認等）による受信件数は1,458件で、その他（問合せ、照会、間違い、いたずら、通報訓練等）によるものは4,186件である。

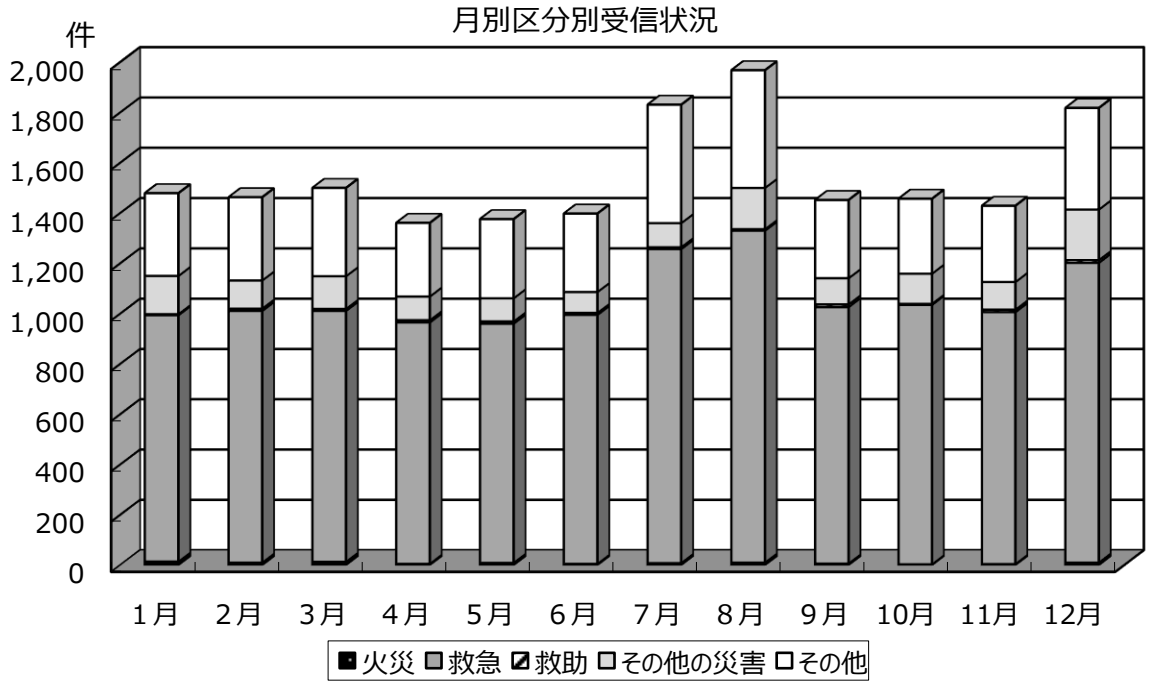
月別区分別１１９番受信状況（切断統計）

(令和4年中)

月別／区分	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火　　災	109	15	11	14	6	10	6	9	11	7	4	5	11
救　　急	12,695	980	1,001	998	960	951	990	1,249	1,320	1,020	1,032	1,002	1,192
救　　助	96	4	9	8	9	9	8	7	6	11	4	10	11
その他の災害	1,458	152	112	130	94	92	83	96	164	104	120	110	201
その他	4,186	329	331	351	293	315	312	471	468	311	298	303	404
計	18,544	1,480	1,464	1,501	1,362	1,377	1,399	1,832	1,969	1,453	1,458	1,430	1,819

※月別区分別119番受信状況（切断統計）とは、指令台で災害等の通報を報知専用回線で受信・切断した件数を計上

救急：火災、救助、支援出動等で消防隊と同時出動している事案は件数に含まない。



指令統計

令和4年中、ちば消防共同指令センターで災害通報を受信し、通報内容に応じて消防組合へ出動のための指令を送出した件数は、16,621件であり、火災が196件、救急が13,459件、救助が211件、その他が2,755件である。

月別区分別火災指令状況

(令和4年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
建物	91	10	7	13	6	10	5	12	8	7	5	1	7
車両	31	3	2	1		1	5		10	4	1	2	2
林野	12	3		5	1			2					1
船舶													
航空機													
危険物	1	1											
その他	61	11	11	11	1	6	4	3	5		4	2	3
計	196	28	20	30	8	17	14	17	23	11	10	5	13

月別区分別救急指令状況

(令和4年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
交通事故	638	46	30	46	62	38	62	49	52	69	62	54	68
一般負傷	1,967	162	153	172	149	157	152	146	184	142	177	185	188
加害	46	5	4	3	4	2	6	5	6	1		3	7
自損行為	62	7	3	3	3	6	7	8	4	4	5	8	4
急病	9,634	738	788	775	707	705	700	990	1,063	772	763	703	930
水難事故													
労働災害	111	15	4	9	8	8	9	7	7	13	10	11	10
運動競技	55	2		2	3	7	8	5	7	7	4	8	2
自然災害													
転院搬送	945	81	80	83	84	76	86	77	76	76	68	78	80
医師搬送	1								1				
資器材搬送													
その他													
計	13,459	1,056	1,062	1,093	1,020	999	1,030	1,287	1,400	1,084	1,089	1,050	1,289

※火災、救助、支援出動等で消防隊と同時に指令が送出されている事案は件数に含まない。

月別区分別救助指令状況

(令和4年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普　　通	209	7	20	13	21	17	17	25	21	13	14	18	23
水　　難	2											1	1
特　　別													
NBC 災 害													
多数傷病者													
計	211	7	20	13	21	17	17	25	21	13	14	19	24

※普通:救助活動及び救急活動が複合し人命救助活動を必要とする事案（水難、特別、NBC災害及び多数傷病者に分類されないもの）

水難:水難事故が発生又は発生が予想される場合で人命救助活動を必要とする事案

特別:大規模で局地的に、かつ、短時間に同時に１０人程度以上の要救助者が発生又は発生が予想される場合で、大型油圧器具集中運用の必要性がある救助事案

NBC災害:原因不明な異常臭気等放射性物質 、生物剤 、化学剤及び有毒ガス等が原因による救助事案

多数傷病者:特別に該当する救助事案で大型油圧器具集中運用の必要性がない救助事案

月別区分別その他指令状況

(令和4年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
危　険　物													
危 険 排 除	98	7	3	7	9	8	11	3	12	6	11	5	16
緊 急 確 認	314	20	24	35	20	18	14	25	33	24	36	27	38
風　水　害	6								6				
救 急 支 援	429	48	21	28	32	29	26	40	44	28	33	42	58
Ｐ Ａ 連 携	1,569	171	131	123	101	80	100	112	180	101	110	139	221
警　　戒	1				1								
他 市 応 援	332	30	41	15	16	3	10	27	77	19	18	19	57
そ　の　他	6												6
計	2,755	276	220	208	179	138	161	207	352	178	208	232	396

※危険排除:火災、救助以外で放置すれば火災又は人命危険の発生が予想され、当該危険を排除するための活動を必要とする事案

緊急確認:災害か否かを緊急に確認しなければならない事案

救急支援：救急隊のみでは活動困難な支援事案や消防隊による安全管理が必要な事案

ＰＡ連携：救命事案の救急事故で救急資器材を積載した消防車が救命活動のため出動する事案

警戒：災害が発生するおそれがあり、消防隊を事前に配備する必要がある事案

危険物:一般地域において、危険物等を取扱う施設又は危険物等を積載した車両から危険物等が漏洩又は飛散した事故事案

指令統計は、ちば消防共同指令センターにおいて、災害通報等を覚知し、指令判断基準の災害種別及び区分に基づき災害出動指令を送出した統計であり、警防編「災害種別出動状況」「構成市町別救急活動状況」「構成市町別救助活動状況」とは異なる。

覚知種別統計

覚知種別統計とは、消防組合（ちば消防共同指令センターを含む）にて災害通報を受信した各種方法の統計である。

月別区分別災害通報受信状況

(令和4年中)

区分＼月別		計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
119	固　定	2,391	198	178	214	170	205	211	224	233	177	186	186	209
	携　帯	10,853	838	866	858	767	738	797	1,096	1,229	864	865	851	1,084
	IP	5,275	442	411	418	401	401	386	500	549	402	408	401	556
加入	固定/IP	219	22	33	30	17	15	12	17	15	14	10	7	27
	携　帯	49	5	4	1	3	7	1	5	4	3	6	5	5
警察電話		434	37	23	27	47	31	35	27	33	39	42	36	57
駆けつけ通報		99	4	9	3	5	5	5	29	13	8	7	5	6
自己覚知		12	1	1		1	1	2	2	3	1			
その他		163	17	6	13	9	23	8	15	20	9	8	11	24
計		19,495	1,564	1,531	1,564	1,420	1,426	1,457	1,915	2,099	1,517	1,532	1,502	1,968

※ 「その他」の通報は、他市応援、高速道路会社等からの専用線による通報、無人の署所における駆けつけ通報装置からの通報、指令センター判断によるドクターヘリ要請等である。

特殊通報の状況

(令和4年中)

区分＼月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火　災	1									1			
救　急	82	9	6	6	7	4	5	9	7	7	5	4	13
救　助	6		1	2					1		1	1	
その他	27	2	2	3		3	1		3	3	6	2	2
計	116	11	9	11	7	7	6	9	11	11	12	7	15

※特殊通報：「警備保障会社等の契約による代理通報」「メール119通報」「ＦＡＸ119通報」「ＮＥＴ１１９通報」
令和4年中「代理通報」は113件、「メール119通報」は3件、「ＦＡＸ119通報」は０件、「ＮＥＴ１１９通報」は０件

口頭指導実施件数

(令和4年中)

区 分	計	気道確保	胸骨圧迫	AED	創傷、固定処置	体位管理	その他
実施件数	1,646	123	657	3	749	76	38

※ 口頭指導:救急要請受信時に、消防機関が救急現場付近にある者に、電話等により 応急手当の協力を要請し、口頭で応急手当の指導を行うこと。

資料提供：ちば消防共同指令センター

119情報登録の状況

登録状況

（令和5年４月1日現在）

	計	佐倉市	八街市	酒々井町
登録者数	4,566	4,244	163	159

※119情報登録：消防組合緊急通報登録実施要領 第4条の規定による同居の家族がいない65歳以上または身体に重度の障害がある方などの登録

予 防 編

＜内　　容＞

◇　防火対象物数・・・

防火対象物数

（令和5年4月1日現在）

項別	区分	防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	1		4
	ロ	公会堂又は集会場	53	34	14	101
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	7		13
	ハ	性風俗関連店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	5	3		8
3	イ	待合、料理店等				
	ロ	飲食店	118	55	19	192
4		百貨店、マーケット等	148	97	45	290
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	37	55	7	99
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	968	241	205	1,414
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）		1	1	2
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4	1		5
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7	3		10
		(4)無床診療所等	39	17	4	60
	ロ	(1)老人短期入所施設等	47	41	5	93
		(2)救護施設				
		(3)乳児院		1		1
		(4)障害児入所施設				
		(5)障害者支援施設等	14	3	1	18
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	29	8	1	38
		(2)更生施設				
		(3)助産施設、保育所等	44	24	10	78
		(4)児童発達支援センター等	5	2		7
		(5)身体障害者福祉センター等	37	24	2	63
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	18	6	1	25

防火対象物数

（令和5年4月1日現在）

項別＼区分		防火対象物の別	佐倉市	八街市	酒々井町	計
7		小学校、中学校、高等学校等	116	45	11	172
8		図書館、博物館、美術館等	12	1		13
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等				
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3	1	2	6
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2	2	4	8
11		神社、寺院、教会等	17	3	2	22
12	イ	工場又は作業場	285	308	47	640
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	93	7	40	140
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	205	309	34	548
15		前各項目に該当しない事業場	282	159	54	495
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が１項～４項、５項イ、６項、９項イの用途に供されているもの	291	81	33	405
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	113	46	12	171
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11		2	13
計			3,012	1,586	556	5,154

中高層建築物数

（令和5年4月1日現在）

市町別＼階数別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
佐　倉　市	113	84	30	24	12	5	5	5	3	2	5	1	3	292
八　街　市	28	5	3	3										39
酒 々 井 町	11	38	1	1							2			53
計	152	127	34	28	12	5	5	5	3	2	7	1	3	384

用途別中高層建築物数

（令和5年4月1日現在）

項別＼階数別		4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	17階	31階	計
1	イ	1													1
	ロ	1													1
4		1													1
5	イ			1			1								2
	ロ	56	83	11	13	9	4	5	4	1	2	7	1	1	197
6	イ(1)	1													1
	イ(3)			3	1										4
	ロ(1)	5	1		3										9
	ハ(1)	1	3												4
7		21	4			1									26
8			1		1										2
12	イ	4		2											6
13	イ	1	2												3
14		2	2												4
15		16	7	4											27
16	イ	30	23	6	9	2			1	2				2	75
	ロ	12	1	7	1										21
計		152	127	34	28	12	5	5	5	3	2	7	1	3	384

建築関係事務処理状況

同意事務処理状況

（令和4年度中）

区分＼署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無	計	指導有	指導無
同意件数	67	32	35	34	20	14	83	45	38	11	8	3	195	105	90
新築	57	26	31	33	20	13	76	41	35	11	8	3	177	95	82
増築	9	5	4	1		1	6	4	2				16	9	7
改築							1		1				1		1
移転															
修繕															
模様替															
用途変更	1	1											1	1	
その他															
消防本部処理	14			2			25			3			44		
不同意件数															

申請種類別処理状況

（令和4年度中）

区分＼署別	佐倉消防署			志津消防署			八街消防署			酒々井消防署			計		
	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意	受付	同意	不同意
確認申請(建築)	47	47		27	27		68	68		8	8		150	150	
確認申請(設備)										1	1		1	1	
計画通知	7	7											7	7	
計画変更	10	10		3	3		14	14		2	2		29	29	
許可申請	3	3		4	4		1	1					8	8	
合計	67	67		34	34		83	83		11	11		195	195	

仮使用申請処理状況

（令和4年度中）

区分＼署別		佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
受付件数				1	1	2
意見書交付件数				1	1	2
意見書の内容	適当			1	1	2
	条件付適当					
	不適当					

建築主事又は指定確認検査機関からの消防長又は消防署長への通知

（建築基準法第93条第4項の規定による）

（令和4年度中）

区分＼署別	佐倉消防署	志津消防署	八街消防署	酒々井消防署	計
通知件数	280	252	244	77	853

危険物施設数の推移（過去5年間）

施設の区分＼年度別		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和４年度市町別施設数			
						計	佐倉市	八街市	酒々井町
製造所		7	7	7	6	6	6		
小計		7	7	7	6	6	6		
貯蔵所	屋内貯蔵所	65	66	71	72	72	51	16	5
	屋外タンク貯蔵所	47	46	47	41	41	21	17	3
	屋内タンク貯蔵所	3	3	3	3	3	1	2	
	地下タンク貯蔵所	81	78	74	73	70	34	25	11
	簡易タンク貯蔵所	1	1	1	1	1	1		
	移動タンク貯蔵所	77	72	74	73	72	20	46	6
	屋外貯蔵所	4	4	4	4	5	4		1
小計		278	270	274	267	264	132	106	26
取扱所	給油取扱所	98	100	100	99	97	49	33	15
	販売取扱所								
	一般取扱所	59	57	57	55	55	32	17	6
小計		157	157	157	154	152	81	50	21
合計		442	434	438	427	422	219	156	47

危険物施設事務処理状況

（令和4年度中）

施設の区分＼申請の区分		許可		完成		仮使用
		設置	変更	設置	変更	
製造所			5		4	5
小計			5		4	5
貯蔵所	屋内貯蔵所	2	1	2	2	
	屋外タンク貯蔵所		1		1	
	屋内タンク貯蔵所					
	地下タンク貯蔵所					
	簡易タンク貯蔵所					
	移動タンク貯蔵所		2		2	
	屋外貯蔵所	1		1		
小計		3	4	3	5	
取扱所	給油取扱所	2	9		10	8
	販売取扱所					
	一般取扱所	1	4	1	3	3
小計		3	13	1	13	11
合計		6	22	4	22	16

防火対象物立入検査執行状況

（ 市町別棟単位 ）
（令和4年度中）

区分 項別		防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
1	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	3	3	1				4	3
	ロ	公会堂又は集会場	53	11	34	2	14	3	101	16
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	4	7	1			13	5
	ハ	性風俗関連店舗等								
	ニ	カラオケボックス等	5	2	3				8	2
3	イ	待合、料理店等								
	ロ	飲食店	118	27	55	5	19	4	192	36
4		百貨店、マーケット等	148	43	97	27	45	8	290	78
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	37	2	55	30	7		99	32
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	968	76	241	22	205	30	1,414	128
6	イ	(1)病院等（避難患者介助必要）			1		1		2	
		(2)診療所等（避難患者介助必要）	4		1				5	
		(3)病院及び有床診療所（避難患者介助不要）等	7		3				10	
		(4)無床診療所等	39	7	17		4	1	60	8
	ロ	(1)老人短期入所施設等	47	6	41	3	5	2	93	11
		(2)救護施設								
		(3)乳児院			1				1	
		(4)障害児入所施設								
		(5)障害者支援施設等	14		3		1	1	18	1
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等	29	4	8	1	1		38	5
		(2)更生施設								
		(3)助産施設・保育所等	44	19	24	1	10	2	78	22
		(4)児童発達支援センター等	5		2				7	
		(5)身体障害者福祉センター等	37	2	24	3	2	1	63	6
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	18	3	6	1	1	1	25	5

防火対象物立入検査執行状況

（ 市町別棟単位 ）
（令和4年度中）

区分 項別		防火対象物の用途	佐倉市		八街市		酒々井町		計	
			対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数	対象物数	執行件数
7		小学校、中学校、高等学校等	116	9	45	1	11		172	10
8		図書館、博物館、美術館等	12	2	1				13	2
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	3		1	1	2		6	1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2		2		4		8	
11		神社、寺院、教会等	17		3		2		22	
12	イ	工場又は作業場	285	24	308	16	47	7	640	47
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	93	9	7	1	40		140	10
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	205	15	309	17	34	11	548	43
15		前各項目に該当しない事業場	282	61	159	9	54	8	495	78
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が１項～４項、５項イ、６項、９項イの用途に供されているもの	291	79	81	7	33	9	405	95
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	113	11	46	3	12	5	171	19
17		重要文化財等として指定され、又は重要美術品として認定された建造物	11				2		13	
計			3,012	419	1,586	151	556	93	5,154	663

危険物施設立入検査執行状況

（令和4年度中）

製造所等区分 ＼ 市町別		佐倉市		八街市		酒々井町		計	
		施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数	施設数	執行件数
製造所		6						6	
貯蔵所	屋内貯蔵所	51	8	16	2	5		72	10
	屋外タンク貯蔵所	21	3	17	1	3		41	4
	屋内タンク貯蔵所	1		2	2			3	2
	地下タンク貯蔵所	34	4	25	3	11	1	70	8
	簡易タンク貯蔵所	1						1	
	移動タンク貯蔵所	20		46		6		72	
	屋外貯蔵所	4	2			1		5	2
取扱所	給油取扱所	49	13	33	3	15	3	97	19
	第一種販売取扱所								
	第二種販売取扱所								
	移送取扱所								
	一般取扱所	32	5	17	2	6		55	7
計		219	35	156	13	47	4	422	52

各種届出受理状況

（令和4年度中）

項　　目	届　出　等　の　別	件　数
防火管理関係	防火管理者選解任届出	357
	統括防火管理者選任解任届出	11
	消防計画届出	407
	防火対象物全体の消防計画届出	8
	消防訓練通報	970
	防火対象物点検結果報告	113
防災管理関係	防災管理者選解任届出	
	統括防災管理者選任解任届出	
	消防計画届出	1
	防災管理対象物全体の消防計画届出	
	消防訓練通報	1
	自衛消防組織設置届出	1
	防災管理対象物点検結果報告	8
消防用設備関係	消防用設備等着工届出	151
	消防用設備等工事計画届出	70
	消防用設備等設置届出	433
	基準の特例適用申請	23
	消防用設備等点検結果報告	1,658
危険物関係	資料提出	135
	譲渡引渡届出	3
	保安監督者選解任届出	28
	倍数変更届出	4
	予防規程認可申請	4
	仮貯蔵、仮取扱承認申請	1
	水圧、水張検査申請	1
	その他の届出	4
液石等関係	液化石油ガス、圧縮アセチレン等の届出	46
火災予防条例関係	防火対象物使用開始届出	360
	少量危険物貯蔵取扱届出	34
	少量危険物貯蔵取扱廃止届出	7
	指定可燃物貯蔵取扱届出	17
	指定可燃物貯蔵取扱廃止届出	2
	炉、ボイラー等設置届出	34
	発電、変電設備等設置届出	79
	禁止行為の解除承認申請	13
	露店等の開設届出	91
	ネオン管灯設備設置届出	
	水素ガスを充てんする気球の設置届出	1
	火災とまぎらわしい行為の届出	134
	煙火打上げの届出	26
	道路工事の届出	326
	水道断減水の届出	
	催物開催の届出	3
	指定洞道等の届出	
合　　計		5,565

火　災　編

＜内　　容＞

◇ 火災の概要 ・・ 55
◇ 火災発生状況 ・・ 57
◇ 曜日別火災発生件数 ・・ 58
◇ 覚知別火災発生件数 ・・ 58
◇ 時間帯別火災発生件数 ・・・ 58
◇ 火災による死傷者の発生状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇ 火災による死傷者の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 59
◇ 出火率（人口１万人当たりの出火件数）（過去５年間）・・・ 59
◇ 建物火災用途別発生件数 ・・ 60
◇ 出火原因別発生件数（火災種別･月別全火災） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 61
◇ 出火原因別発生件数（月別建物火災） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
◇ 構成市町別火災の推移（過去５年間） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 63
◇ り災状況の推移（過去５年間） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
◇ 出火原因別発生件数の推移（全火災：過去５年間） ・・・・・・ 65
◇ 出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去５年間） ・・・・ 66
◇ 火災原因調査･鑑識用機（器）材保有状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 67

火災の概要

1　出火件数

令和4年中における出火件数は、97件であり、前年と比較すると13件（11.8%）の減少である。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災は36件で全体の37.1%を占め、前年と比較すると18件（33.3%）の減少である。

林野火災は、5件で全体の5.2%を占め、前年と比較すると同数である。

車両火災は、10件で全体の10.3%を占め、前年と比較すると1件（11.1%）の増加である。

その他の火災は、46件で全体の47.4%を占め、前年と比較すると4件（9.5%）の増加である。

構成市町別では、佐倉市が61件で、全体の62.9%を占め、前年と比較すると2件（3.4%）の増加である。

八街市は28件で、全体の28.9%を占め、前年と比較すると9件（24.3%）の減少である。

酒々井町は8件で、全体の8.2%を占め、前年と比較すると6件（42.9%）の減少である。

2　出火率

出火率（人口1万人当りの出火件数）は3.8件である。構成市町別にみると、佐倉市が3.6件、八街市が4.2件、酒々井町が4.0件である。

3　焼損棟数及び焼損面積等

焼損棟数は54棟で、前年と比較して32棟（37.2%）の減少となっており、建物焼損床面積は1,645㎡で、建物焼損表面積は316㎡である。

前年と比較して建物焼損床面積は645㎡（28.2%）減少し、建物焼損表面積は101㎡（24.2%）の減少である。

焼損程度別でみると、全焼は14棟で前年と比較して4棟の減少、半焼はなく2棟の減少、部分焼は14棟で11棟の減少、ぼやは26棟で15棟の減少である。

4　損害額

損害額は427,901千円であり、前年の176,854千円と比較して251,047千円（142.0%）の増加である。

建物火災1件当たりの損害額は11,574千円であり、前年と比較して8,572千円（285.5%）の増加である。

5　死傷者数

火災による死者は1人で、前年と比較すると同数である。構成市町別では、佐倉市が1人である。

火災による負傷者は7人であり、前年と比較すると15人の減少である。構成市町別

では、佐倉市が5人、八街市が2人である。

6　建物用途別発生状況

建物火災36件を用途別にみると、住宅が12件（全体の33.3%）で最も多く、次いで工場が8件（同22.2%）、共同住宅等、事務所が各5件（同各13.9%）、倉庫が4件（同11.1%）、旅館、特定複合が各1件（同各2.8%）である。

7　り災世帯及びり災人員

り災世帯は23世帯であり、前年と比較すると28世帯（54.9%）の減少である。

内訳は、全損7世帯、小損16世帯となっている。

り災人員は59人であり、前年と比較して63人（51.6%）の減少である。

8　出火原因

出火原因別でみると、たき火が18件（全体の18.6%）で最も多く、次いで放火（放火の疑い含む。）が14件（同14.4%）、たばこが12件（同12.4%）、電気機器が8件（同8.2%）、電灯・電話等の配線が7件（同7.2%）、配線器具が5件（同5.2%）、火入れが4件（同4.1%）、焼却炉が3件（同3.1%）、電気装置、溶接・溶断機がそれぞれ2件（同各2.1%）、煙突・煙道、排気管がそれぞれ1件（同各1.0%）、その他が15件（同15.4%）、不明・調査中が5件（同5.2%）である。

建物火災についてみると、電気機器が6件（全体の16.7%）で最も多く、次いでたばこ、配線器具がそれぞれ5件（同各13.9%）、電灯・電話等の配線が4件（同11.1%）、たき火、電気装置がそれぞれ2件（同各5.6%）、放火（放火の疑い含む）、煙突・煙道がそれぞれ1件（同各2.8%）、その他が7件（同19.4%）、不明・調査中が3件（同8.2%）である。

火災発生状況

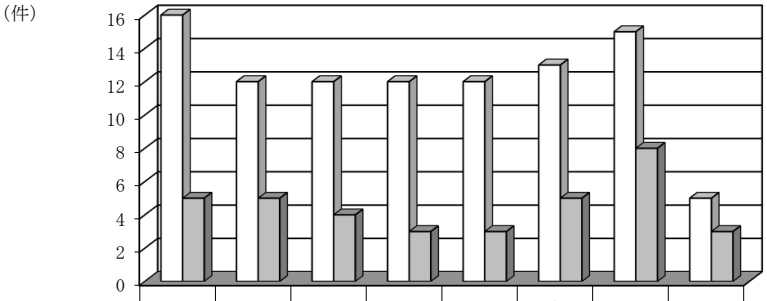
（令和4年中）

市町別	区分	火災件数											爆発（建物）	爆発（建物以外）	焼損棟数					り災世帯				り災人員	死傷者			焼損面積			損害額（千円）								
		建物					建物以外																								建物			建物以外					
月別	件数	全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計			全焼	半焼	部分焼	ぼや	合計	全損	半損	小損	合計		死者	負傷者	（30日死者）	建物床面積（㎡）	建物表面積（㎡）	林野（a）	合計	小計	建物	収容物	林野	車両	船舶	航空機	その他	爆発
佐倉市	61	5		3	12	20	1	5			35	41			7		9	15	31	5		7	12	29	1	5		849	257		283,013	281,060	35,811	245,249		218			1,735	
八街市	28	5		1	7	13	2	3			10	15			7		4	8	19	2		7	9	26		2		796	56	1	142,959	135,546	24,123	111,423		382			7,031	
酒々井町	8				3	3	2	2			1	5					1	3	4			2	2	4					3	2	1,929	57	50	7		1,392			480	
組合合計	97	10		4	22	36	5	10			46	61			14		14	26	54	7		16	23	59	1	7		1,645	316	3	427,901	416,663	59,984	356,679		1,992			9,246	
1月	17	1		1	5	7	2	1			7	10			1		1	5	7			4	4	9				70	17	1	8,272	8,087	4,092	3,995		180			5	
2月	11	1			2	3					8	8			2			5	7	1		1	2	8		1		391			14,358	13,480	11,000	2,480		3			875	
3月	18	3			1	4	1	1			12	14			5		1	1	7	3			3	9		3		506	5		10,611	8,172	6,813	1,359		1,392			1,047	
4月	5			1	1	2	1	1			1	3					1	1	2	1			1	1				21		2	1,800	1,800	1,693	107						
5月	4	1				1		1			2	3			1		3	1	5	1		1	2	3	1			78	70		9,004	4,829	4,499	330		333			3,842	
6月	4				1	1					3	3						1	1			3	3	3							725	5	5						720	
7月	5	2				2					3	3			3		2		5			1	1	2				461	6		124,605	122,453	18,363	104,090		30			2,122	
8月	8	1			2	3		1			4	5			1		2	2	5	1		4	5	16		2		105	38		14,053	13,569	12,270	1,299		24			460	
9月	1				1	1												1	1												2,804	2,804	510	2,294						
10月	6			1	1	2		2			2	4					2	1	3			1	1	5		1			48		622	484	98	386		11			127	
11月	5				1	1	1	2			1	4						1	1												21	2	1	1		19				
12月	13	1		1	7	9		1			3	4			1		2	7	10			1	1	3				13	132		241,026	240,978	640	240,338					48	
合計	97	10		4	22	36	5	10			46	61			14		14	26	54	7		16	23	59	1	7		1,645	316	3	427,901	416,663	59,984	356,679		1,992			9,246	

※　区分の爆発欄は、焼損が伴わない場合に計上しており、爆発（建物）については、焼損区分「ぼや」として取り扱っている。

曜日別火災発生件数

（令和4年中）



	日	月	火	水	木	金	土	不明
□総件数	16	12	12	12	12	13	15	5
■建物火災	5	5	4	3	3	5	8	3

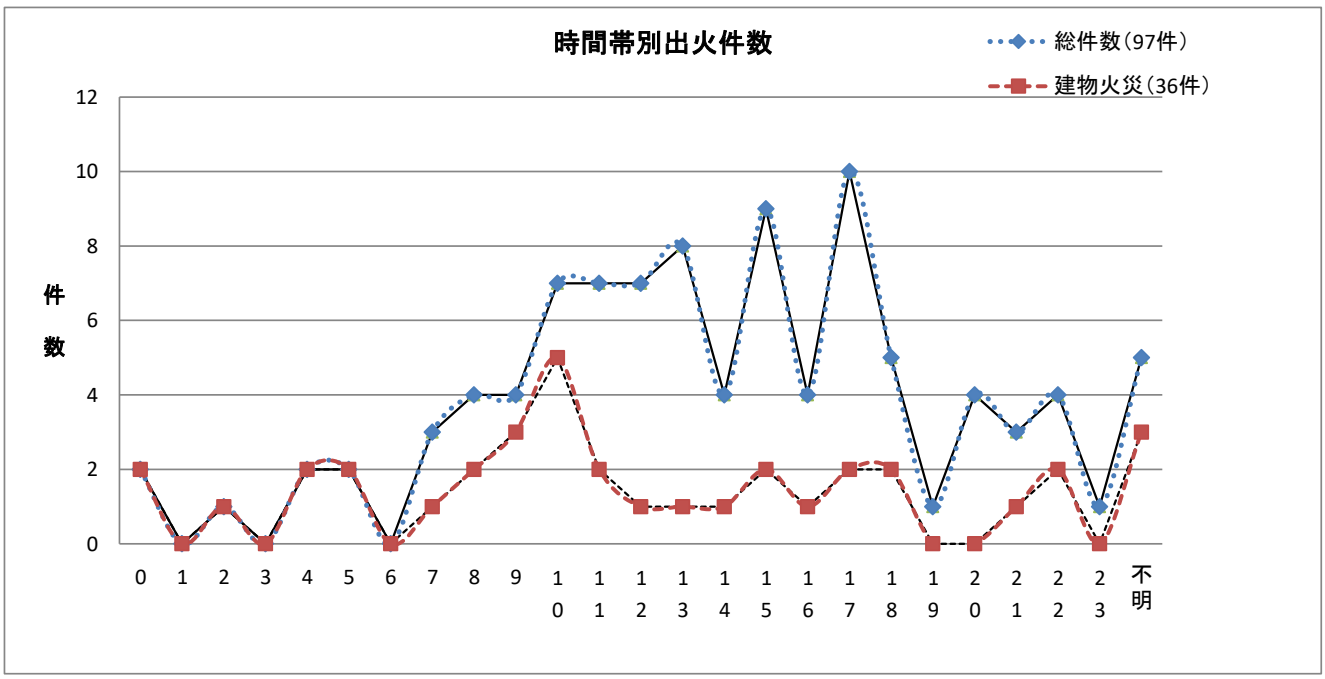
覚知別火災発生件数

（令和4年中）

区別 / 覚知別	火災種別						計	月別											
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
計	36	5	10			46	97	17	11	18	5	4	4	5	8	1	6	5	13
火災報知専用（ＮＴＴ加入以外）	2		1			3	6	1	1	1					1				2
火災報知専用（ＮＴＴ加入）	3					2	5			1		1			1	1			1
火災報知専用（携帯）	15	3	5			29	52	11	5	11	4	3	2	3	4		3	3	3
一般加入（固定）						2	2		1					1					
一般加入（携帯）		1				1	2			2									
警察電話						1	1		1										
駆け付け通報																			
事後聞知	15	1	4			6	26	5	3	2	1			1	2		3	2	7
その他	1					2	3			1			2						

時間帯別火災発生件数

（令和4年中）



火災による死傷者の発生状況

（令和4年中）

種別＼市町別		計		佐倉市		八街市		酒々井町	
		男	女	男	女	男	女	男	女
死	建　物	1		1					
	林　野								
	車　両								
	船　舶								
	航空機								
	その他								
者	計	1		1					
負	建　物	3	1	3			1		
	林　野								
	車　両								
傷	船　舶								
	航空機								
	その他	2	1	1	1	1			
者	計	7		5		2			

火災による死傷者の推移(過去5年間)

種別＼市町別	計		佐倉市		八街市		酒々井町	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
平成30年	4	15	2	7	2	3		5
令和元年	1	16		5	1	10		1
令和2年	2	16	1	12	1	3		1
令和3年	1	22		11	1	10		1
令和4年	1	7	1	5		2		

出火率(人口1万人当たりの出火件数)(過去5年間)

年別＼市町別		計	佐倉市	八街市	酒々井町
平成30年	人　口	268,535	176,291	71,290	20,954
	件　数	83	49	28	6
	出火率	3.1	2.8	3.9	2.9
令和元年	人　口	267,006	175,833	70,343	20,830
	件　数	83	40	36	7
	出火率	3.1	2.3	5.1	3.4
令和2年	人　口	265,277	175,045	69,509	20,723
	件　数	85	56	24	5
	出火率	3.2	3.2	3.5	2.4
令和3年	人　口	256,799	168,383	67,711	20,705
	件　数	110	59	37	14
	出火率	4.3	3.5	5.5	6.8
令和4年	人　口	258,354	171,037	67,154	20,163
	件　数	97	61	28	8
	出火率	3.8	3.6	4.2	4.0

（注）人口については各年の1月1日現在の数値によるもの

建物火災用途別発生件数

（令和4年中）

月別 用途	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
住宅	3		3		1		1	2		1		1	12
併用住宅													
共同住宅等	2			1		1		1					5
劇場													
集会場													
キャバレー													
遊技場													
性風俗													
カラオケ													
料理店													
飲食店													
物品販売店													
旅館									1				1
病院													
社会福祉施設													
幼稚園													
学校													
図書館													
特殊浴場													
公衆浴場													
駅													
神社・寺院													
工場	1	2								1		4	8
スタジオ													
駐車場													
航空機庫													
倉庫	1						1				1	1	4
事務所		1	1	1								2	5
特定複合												1	1
非特定複合													
文化財													
その他													
計	7	3	4	2	1	1	2	3	1	2	1	9	36

出火原因別発生件数(火災種別・月別全火災)

（令和4年中）

区別 / 原因別	火災種別						計	月別											
	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
放火（疑い含む）	1	4				9	14	2	2	5	1		2					1	1
こんろ																			
たき火	2	1				15	18	4	4	5	1				1		1		2
たばこ	5					7	12	5			1		1	3	1			1	
マッチ・ライター																			
電灯・電話等の配線	4					3	7	1	1					1	2				2
配線器具	5						5		1	1	1						1		1
ストーブ																			
火遊び																			
風呂かまど																			
焼却炉						3	3			2			1						
炉																			
かまど																			
こたつ																			
ボイラー																			
煙突・煙道	1						1		1										
排気管			1				1								1				
電気機器	6		2				8				1	1				1	1	1	3
電気装置	2						2	1		1									
溶接・溶断機						2	2			1		1							
内燃機関																			
灯火																			
衝突の火花																			
取灰																			
火入れ						4	4	1	1	1							1		
その他	7		6			2	15	2	1	1					3		2	2	4
不明・調査中	3		1			1	5	1		1		2		1					
合計	36	5	10			46	97	17	11	18	5	4	4	5	8	1	6	5	13

出火原因別発生件数（月別建物火災）

（令和4年中）

原因別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
放火（疑い含む）												1	1
こんろ													
たき火	1		1										2
たばこ	3			1		1							5
マッチ・ライター													
電灯・電話等の配線	1						1	1				1	4
配線器具		1	1	1						1		1	5
ストーブ													
火遊び													
風呂かまど													
焼却炉													
炉													
かまど													
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道		1											1
排気管													
電気機器									1	1	1	3	6
電気装置	1		1										2
溶接・溶断機													
内燃機関													
灯火													
衝突の火花													
取灰													
火入れ													
その他	1	1						2				3	7
不明・調査中			1		1		1						3
計	7	3	4	2	1	1	2	3	1	2	1	9	36

構成市町別火災の推移(過去5年間)

市町別	種別 ＼ 年別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
佐倉市	建物火災	28	13	33	31	20
	林野火災	5	3	2	2	1
	車両火災	6	5	4	5	5
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	10	19	17	21	35
	計	49	40	56	59	61
八街市	建物火災	15	20	8	18	13
	林野火災	2	1	1		2
	車両火災		4	2	3	3
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	11	11	13	16	10
	計	28	36	24	37	28
酒々井町	建物火災	3	3	1	5	3
	林野火災	2	1		3	2
	車両火災		1	3	1	2
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	1	2	1	5	1
	計	6	7	5	14	8
合計	建物火災	46	36	42	54	36
	林野火災	9	5	3	5	5
	車両火災	6	10	9	9	10
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	22	32	31	42	46
	計	83	83	85	110	97

り災状況の推移（過去5年間）

区分 年別	火災件数		損害額 （千円）	建物火災						
		うち建物火災の発生件数		焼損床面積（㎡）	焼損表面積（㎡）	焼損棟数	うち爆発火災による棟数	り災世帯	り災人員	損害額（千円）
平成30年	83	46	242,241	3,448	99	95		37	87	230,224
令和元年	83	36	137,828	1,296	120	50		23	54	103,204
令和2年	85	42	80,582	903	99	71		41	90	68,368
令和3年	110	54	176,854	2,290	417	86		51	122	162,087
令和4年	97	36	427,901	1,645	316	54		23	59	416,663

出火原因別発生件数の推移（全火災：過去5年間）

年別 原因別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
放火（疑い含む）	12	11	15	35	14
こんろ	5	6	6	9	
たき火	20	18	14	15	18
たばこ	4	4	5	8	12
マッチ・ライター			1		
電灯・電話等の配線	9	10	7	4	7
配線器具	3	4	1	4	5
ストーブ	2	1	4	2	
火遊び	1	1		3	
風呂かまど	2				
焼却炉	1	2	4	1	3
炉	1	1	1	1	
かまど	1				
こたつ					
ボイラー			1		
煙突・煙道					1
排気管	1	2	1		1
電気機器	4	4	5	1	8
電気装置	1	1	2	3	2
溶接・溶断機	1	1	2	3	2
内燃機関					
灯火		2	2		
衝突の火花					
取灰		2	2		
火入れ	3	1		2	4
その他	8	10	8	17	15
不明・調査中	4	2	4	2	5
計	83	83	85	110	97

出火原因別発生件数の推移（建物火災：過去5年間）

年別 原因別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
放火（疑い含む）	7	4	5	10	1
こんろ	5	6	6	9	
たき火	6	2	3	3	2
たばこ	4	2	2	3	5
マッチ・ライター			1		
電灯・電話等の配線	5	3	2	2	4
配線器具	3	4	1	4	5
ストーブ	2	1	4	2	
火遊び				1	
風呂かまど	2				
焼却炉			3		
炉		1	1	1	
かまど	1				
こたつ					
ボイラー			1		
煙突・煙道					1
排気管					
電気機器	1	2	4	1	6
電気装置	1	1	1	2	2
溶接・溶断機				3	
内燃機関					
灯火		2	2		
衝突の火花					
取灰					
火入れ	2				
その他	3	7	4	11	7
不明・調査中	4	1	2	2	3
合計	46	36	42	54	36

火災原因調査・鑑識用機（器）材保有状況

（令和5年4月1日現在）

機 器 名 称	数量	用　途
ガスクロマトグラフ質量分析計	１式	油脂等の品名の特定
フーリエ変換赤外分光光度計	１式	赤外線による物質の特定
マクロ撮影装置	１式	接写撮影
実体顕微鏡	１式	１５～９０倍に拡大観察
金属顕微鏡	１式	５０～８００倍に拡大、断面観察
可視光照射器	１台	光硬化樹脂用照射器
金属切断機	１台	試料等の切断
精密研磨機	１台	鏡面仕上用研磨機
試料乾燥機	１台	鏡面仕上げ済試料の乾燥
小形データ集録装置	１式	多点の温度測定、記録
引火点測定器	３台	引火点の測定
防湿保管庫	１台	顕微鏡等の防湿保管庫
拡大鏡付きライト	２台	３倍の拡大鏡付の照明
デジマチックキャリパ	１個	デジタル表示のノギス
マルチクイックスタンド	１台	試料等の固定スタンド
電子天秤	１台	試料の重量測定（最小表示0.01ｇ）
デジタルテスター	１個	デジタル表示のテスター
北川式ガス検知器	１１個	ガソリン、灯油等の検出
携帯用温度計	1個	デジタル表示の温度計
絶縁抵抗計	1個	絶縁抵抗の測定
漏洩電流計	1個	漏洩電流の測定
酸欠・爆発ガス警報器	1個	可燃性ガスの測定
炭化深度計	５個	炭化深度の測定
接地抵抗計	1個	接地抵抗の測定
検相器	1個	３相電流の結線確認
携帯用投光器	1式	バッテリー投光器
現場写真用表示板	１０式	写真番号表示
ディスクグラインダー	１台	試料等の切断
バイス（万力）	１台	試料等の固定
鑑識用小型熱風機	１台	溶融固着した樹脂等の除去
超音波カッター	１台	溶融固着した樹脂等の除去
X線透過装置	１台	非破壊検査の実施
デジタルマイクロスコープ	１式	物質のデジタル光学撮影機器

警　防　編

＜内　　容＞

◇ 災害出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71
◇ 災害種別出動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 72
◇ 消防本部・消防署車両保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 73
◇ 消防本部・消防署車両配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・ 74
◇ 災害出動計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 75
◇ 消火活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
◇ 救急活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
◇ 構成市町別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 78
◇ 月別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・ 79
◇ 署所別救急活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
◇ 曜日別救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・ 81
◇ 時間帯別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
◇ 医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員・・・・・・・・・・ 83
◇ 覚知別救急出動件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 83
◇ 収容所要時間別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 84
◇ 年齢区分別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 85
◇ 傷病程度別事故種別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・ 86
◇ 救急隊員が行った応急処置等の状況・・・・・・・・・・・・・・ 87
◇ 救急活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 88
◇ 事故種別ドクターヘリ連携活動状況・・・・・・・・・・・・・・ 89
◇ 救命講習等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇ 救命講習等の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・ 90
◇ 救助活動概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
◇ 構成市町別救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
◇ 事故種別救助出動人員及び活動人員・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇ 事故種別救助出動車両及び活動車両・・・・・・・・・・・・・・ 93
◇ 救助活動の推移（過去５年間）・・・・・・・・・・・・・・・・ 94
◇ 救助資機（器）材の保有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 95
◇ 消防応援協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96

災害出動状況

令和４年中における災害出動件数は 17,497 件で、前年（14,702 件）と比較すると 2,795 件（19.0%）の増加である。

１　構成市町別出動状況

佐倉市は11,298件で全体の64.6%を占め、前年(9,126件)比2,172件(23.8%)の増加である。八街市は 4,903 件で、全体の 28.0%を占め、前年（4,456 件）比 447 件（10.0%）の増加である。酒々井町は 1,287 件で、全体の 7.3%を占め、前年（1,114 件）比 173 件（15.5%）の増加である。

組合管外は９件（千葉市１件、四街道市２件、八千代市１件、成田市１件、山武市２件、富里市１件、印西市１件）の出動があった。

※ 組合管外とは、隣接市への出動で現場が構成市町を超えたもの。(救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。)

２　災害種別出動状況

火災出動は 119 件で全体の 0.7%を占め、前年（107 件）比 12 件の増加である。

危険排除出動は 74 件で全体の 0.4%を占め、前年（83 件）比９件の減少である。

緊急確認出動は 250 件で全体の 1.4%を占め、前年（294 件）比 44 件の減少である。

警戒出動は１件で全体の 0.1%を占め、前年（0 件）比１件の増加である。

調査出動は 20 件で全体の 0.1%を占め、前年（35 件）比 15 件の減少である。

風水害出動は５件で全体の 0.1%を占め、前年（7 件）比２件の減少である。

救急支援出動は 1,674 件で全体の 9.5%を占め、前年（1,470 件）比 204 件の増加である。

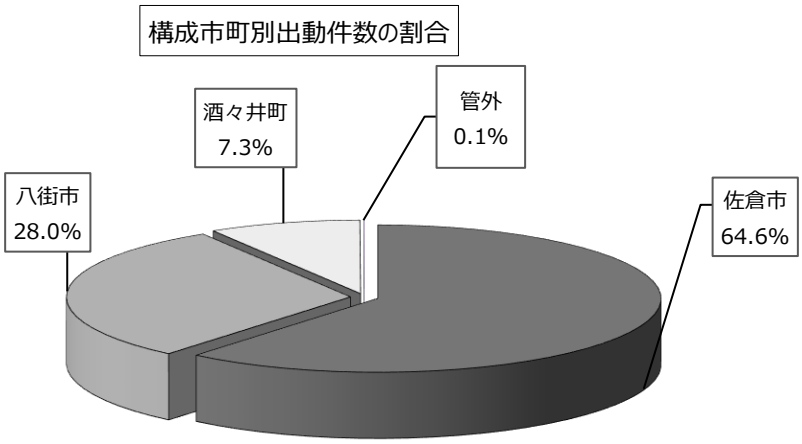
※ 救急支援出動とは、現場から最も近い署所の救急車が出動中の時や救急隊３名では傷病者を建物等からの搬出又は、救急車内収容が困難なとき、更には管内の交通量が多い国道で発生した交通事故や救急隊がドクターヘリを要請した場合等で２次災害を防止するため消防隊が救急隊と同時に出動し、応急処置や安全確保及び搬出、収容の補助活動を実施するための出動である。

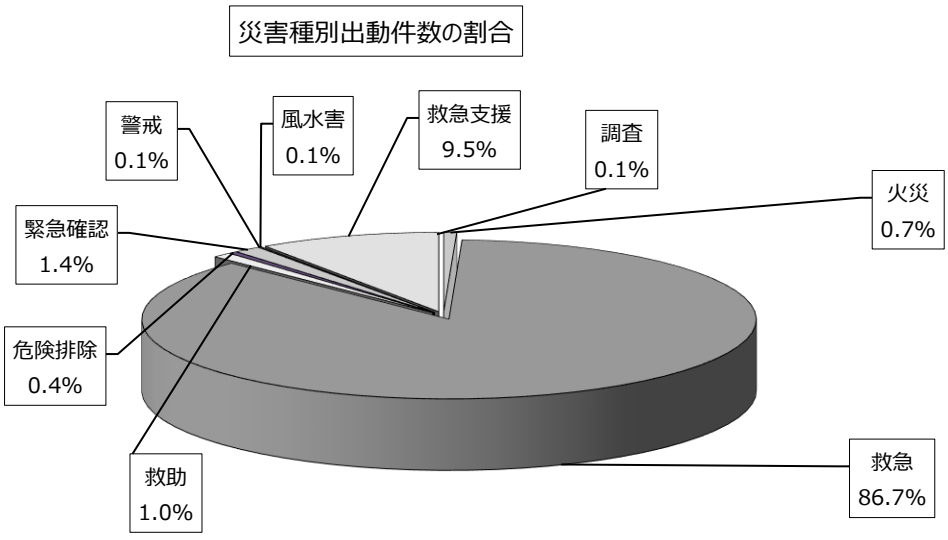
災害種別出動状況

（令和4年中）

種別	火災	救急	救助	危険排除	緊急確認	警戒	調査	風水害	救急支援	合計
佐　倉　市	70	9,853	114	39	127	1	17		1,077	11,298
八　街　市	37	4,205	49	29	98		1	4	480	4,903
酒 々 井 町	10	1,122	11	6	23		2	1	112	1,287
組 合 管 外	2				2				5	9
計	119	15,180	174	74	250	1	20	5	1,674	17,497

※　災害種別のうち、救急出動と救助出動については総務省消防庁への報告上、実施構成市町の件数として報告することから組合管外へは計上しない。





消防本部・消防署車両保有状況

（令和5年4月1日現在）

所属	No.	車両種別	呼称	車名	架装会社	年式	整備年度	登録番号	登録年月日
消防本部	1	乗用車 (総務)	総務１	トヨタ	千葉トヨタ	16	15	300や8508	H16.2.24
	2	連絡車 (総務)	総務２	ニッサン	千都日産	16	16	300ゆ9899	H16.5.24
	3	乗用車 (企画)	企画１	ニッサン	千葉日産	4	4	503は6251	R4.10.27
	4	連絡車 (企画)	企画２	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	46 せ9624	H7.6.9
	5	連絡車 (予防)	予防１	ニッサン	千葉日産	27	27	400ね3465	H27.12.22
	6	連絡車 (予防)	予防２	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9156	H29.1.23
	7	査察車 (査調)	査察１	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7026	R3.11.24
	8	調査車 (査調)	調査１	ニッサン	千都日産	15	15	800す7575	H15.11.25
	9	指揮車 (警防)	本部指揮２	トヨタ	平和機械	31	30	800そ4198	H31.1.25
	10	消防貨物車 (警防)	警防トラック	ニッサン	千都日産	17	17	400つ8918	H17.5.20
	11	連絡車 (警防)	警防連絡車	マツダ	千葉マツダ	26	25	583ひ2014	H26.3.28
	12	災害対応多目的車 (警防)	佐倉輸送1	ニッサン	千葉日産	20	19	800せ4730	H20.3.5
	13	支援車 (警防)	佐倉後方支援１	日野	平和機械	26	25	800は2164	H26.3.14
	14	津波・大規模風水害対策車 (警防)	佐倉機動支援１	いすゞ	赤尾	2	1	830た2020	R2.3.23
		小型水陸両用バギー (警防)	佐倉バギー１	アーゴ	赤尾	2	1	佐倉と416	R2.3.18
	15	応急手当普及啓発車 (救急)	啓発車	ニッサン	千葉日産	2	2	100た9485	R2.6.5
	16	指揮車 (指揮)	本部指揮１	トヨタ	平和機械	30	29	830さ2018	H30.2.19
	17	連絡車 (指揮)	指揮指令連絡車	スズキ	日本ドライケミカル	4	3	581ふ5352	R4.3.30
佐倉消防署	18	指揮車	佐倉指揮1	トヨタ	トヨタカローラ千葉	14	13	800す2843	H14.3.6
	19	水槽付消防ポンプ自動車	佐倉水槽1	日野	モリタ	28	28	800は2425	H28.10.21
	20	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ１	日野	モリタ	28	28	800そ2338	H28.11.21
	21	消防ポンプ自動車	佐倉ポンプ２	いすゞ	野口ポンプ	19	18	800せ3514	H19.2.1
	22	化学消防ポンプ自動車	佐倉化学１	日野	モリタ	30	29	800は2554	H30.1.16
	23	救助工作車	佐倉救助１	日野	帝商	21	20	831や 119	H21.3.11
	24	屈折はしご付消防自動車	佐倉梯子１	日野	モリタ	26	26	800は2238	H26.11.17
	25	空気充填車	佐倉充填１	日野	野口ポンプ	18	17	800せ1863	H18.1.16
	26	資機材搬送車	佐倉資機材１	いすゞ	東京いすゞ	15	15	800す7194	H15.9.26
	27	高規格救急自動車	佐倉救急１	日産	千葉日産	2	1	800そ5190	R2.2.14
	28	高規格救急自動車	佐倉救急２	トヨタ	千葉トヨタ	29	29	800そ3140	H29.10.13
	29	高規格救急自動車	佐倉救急３	トヨタ	千葉トヨタ	21	21	800せ6379	H21.11.25
	30	高規格救急自動車	佐倉救急４	トヨタ	千葉トヨタ	23	23	800せ8195	H23.12.9
	31	連絡車	佐倉連絡車	ニッサン	千葉日産	29	28	400ね9157	H29.1.23
	32	ボートトレーラー	佐倉ボート	スペシャルトレーラーズ	千葉トヨペット	15	15	800る 255	H15.6.30
神門出張所	33	先行車	神門指揮１	ニッサン	日本ドライケミカル	3	3	800そ7027	R3.11.24
	34	化学消防ポンプ自動車	神門化学１	日野	モリタ	31	30	800は2665	H31.1.9
	35	消防ポンプ自動車	神門ポンプ１	日野	ベルリング	3	2	800そ6351	R3.3.19
	36	高規格救急自動車	神門救急１	トヨタ	千葉トヨタ	27	27	800そ1565	H27.12.9
臼井出張所	37	先行車	臼井指揮１	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5956	R2.11.17
	38	水槽付消防ポンプ自動車	臼井水槽１	日野	モリタ	5	4	800そ3197	R5.3.30
	39	消防ポンプ自動車	臼井ポンプ１	いすゞ	野口ポンプ	20	20	800せ5435	H20.11.21
	40	高規格救急自動車	臼井救急１	日産	千葉日産	2	1	800そ5191	R2.2.14
角来出張所	41	先行車	角来指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	7	7	88 せ 432	H7.7.11
	42	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽１	日野	モリタ	1	1	800は2754	R1.12.11
	43	水槽付消防ポンプ自動車	角来水槽２	いすゞ	日本ドライケミカル	18	17	800は1253	H18.2.21
	44	消防ポンプ自動車	角来ポンプ１	日野	日本ドライケミカル	3	3	800そ7068	R3.12.9
	45	電源照明車	角来照明１	いすゞ	野口ポンプ	18	18	800せ3403	H18.12.20
	46	高規格救急自動車	角来救急１	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8191	R5.3.8
志津消防署	47	指揮車	志津指揮１	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4353	H31.3.20
	48	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽１	日野	モリタ	3	3	800は3035	R3.12.3
	49	水槽付消防ポンプ自動車	志津水槽２	いすゞ	日本ドライケミカル	18	18	800は1431	H18.12.12
	50	消防ポンプ自動車	志津ポンプ１	日野	野口ポンプ	21	21	800せ6343	H21.11.12
	51	高規格救急自動車	志津救急１	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6308	R3.3.9
志津南出張所	52	先行車	志津南指揮１	ニッサン	日本ドライケミカル	2	2	800そ5955	R2.11.17
	53	水槽付消防ポンプ自動車	志津南水槽１	日野	モリタ	31	30	800は2687	H31.3.28
	54	消防ポンプ自動車	志津南ポンプ１	日野	モリタ	4	3	800そ7119	R4.1.7
	55	はしご付消防自動車	志津南梯子１	日野	モリタ	27	27	800は2341	H27.10.5
	56	高規格救急自動車	志津南救急１	トヨタ	千葉トヨタ	5	4	800そ8192	R5.3.8
八街消防署	57	指揮車	八街指揮１	ニッサン	千葉日産	31	30	800そ4354	H31.3.20
	58	救助工作車	八街救助１	日野	モリタ	28	28	800は2439	H28.12.16
	59	水槽付消防ポンプ自動車	八街水槽１	日野	野口ポンプ	31	30	800は2666	H31.1.11
	60	消防ポンプ自動車	八街ポンプ１	日野	モリタ	29	29	800そ3163	H29.10.20
	61	高規格救急自動車	八街救急１	ニッサン	千葉日産	3	2	800そ6307	R3.3.9
	62	高規格救急自動車	八街救急２	トヨタ	千葉トヨタ	28	28	800そ2290	H28.10.28
八街南部出張所	63	先行車	八街南部指揮１	三菱	三菱コルト	10	10	800た 259	H10.9.9
	64	水槽付消防ポンプ自動車	八街南部水槽１	日野	野口ポンプ	30	29	800は2565	H30.2.27
	65	消防ポンプ自動車	八街南部ポンプ１	日野	ベルリング	3	2	800そ6350	R3.3.19
	66	高規格救急自動車	八街南部救急１	日産	千葉日産	31	30	800そ4196	H31.1.24
酒々井消防署	67	指揮車	酒々井指揮１	トヨタ	トヨタカローラ千葉	15	15	800す7577	H15.11.25
	68	水槽付消防ポンプ自動車	酒々井水槽１	いすゞ	野口ポンプ	21	21	800は1744	H21.12.25
	69	消防ポンプ自動車	酒々井ポンプ１	日野	野口ポンプ	28	27	800そ1654	H28.1.28
	70	小型動力ポンプ付水槽車	酒々井給水１	いすゞ	日本ドライケミカル	2	1	830ち2020	R2.3.23
	71	高規格救急自動車	酒々井救急１	トヨタ	千葉トヨタ	27	26	800そ 927	H27.2.13

消防本部・消防署車両配置状況

（令和5年4月1日現在）

所属 / 車両種別	消防本部							佐倉消防署				志津消防署		八街消防署		酒々井消防署	合計
	総務課	企画課	予防課	査察調査課	警防課	救急課	指揮指令課		神門出張所	臼井出張所	角来出張所		志津南出張所		八街南部出張所		
指揮車					1		1	1				1		1		1	6
先行車									1	1	1		1		1		5
消防ポンプ自動車								2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
水槽付消防ポンプ自動車								1		1	2	2	1	1	1	1	10
化学消防ポンプ自動車								1	1								2
屈折はしご付消防自動車								1									1
はしご付消防自動車													1				1
救助工作車								1						1			2
津波・大規模風水害対策車					1												1
小型動力ポンプ付水槽車																1	1
高規格救急自動車								4	1	1	1	1	1	2	1	1	13
空気充填車								1									1
電源照明車											1						1
査察車				1													1
調査車				1													1
連絡車	1	1	2		1		1	1									7
資機材搬送車								1									1
乗用車	1	1															2
消防貨物車					1												1
支援車					1												1
災害対応多目的車					1												1
応急手当普及啓発車						1											1
ボートトレーラー								1									1
計	2	2	2	2	6	1	2	15	4	4	6	5	5	6	4	5	71

災害出動計画表

（令和5年4月1日現在）

災害種別		特命出動	計	第１次出動	計	第２次出動	計	第３次出動	計
火災	建物：普通	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
	建物：中高層	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　7隊 梯子車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	12隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	15隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	18隊
	建物：指定建物（大建築物）	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　7隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	10隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	16隊
	車両：自動車	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
	林　野	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　4隊	5隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	8隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　3隊	11隊
	危険物	消防車　1隊	1隊	指揮統制車 1隊 消防車　2隊 化学車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	7隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　3隊	10隊	第２次出動車両 ＋ 消防車　3隊	13隊
救助	普通：救急分類	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	指揮統制車 1隊 消防車　2隊 救助工作車 1隊 救急車　1隊	5隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　2隊 救急車　1隊	８隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　2隊 救急車　１隊	11隊
その他	救急支援	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	指揮統制車1隊 消防車　1隊 救急車　3隊	５隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　1隊	６隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　1隊	7隊
	ＰＡ連携	消防車　1隊 ※ＡＥＤ搭載車 救急車　1隊	２隊	消防車　1隊 救急車　1隊	２隊	第1次出動車両 ＋ 消防車　1隊	3隊	第2次出動車両 ＋ 消防車　1隊	4隊

※１　災害発生地を基点として、車両動態位置管理装置により、現場から最も近い位置にいる車両から優先的に出動車両を選択する。（出動区域は定めない。）

※２　空気充填車、電源照明車、支援車の出動については現場要請とする。

消火活動状況

（令和4年中）

区分 / 月別	火災種別							消防署									消防団			
	合計件数	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	航空機火災	その他火災	出動回数	出動延台数	出動延人員	放水台数	主たる使用水利					出動回数	出動延台数	出動延人員	放水台数
												消火栓	防火水槽	河川・池	積載水	その他				
1月	17	7	2	1			7	21	106	362	25	1	5	1	11		16	68	282	6
2月	11	3					8	14	56	140	18	5	2	1	10		7	42	100	8
3月	18	4	1	1			12	22	113	386	38	4	6	2	19	1	17	89	415	21
4月	5	2	1	1			1	7	32	108	6	2			4		5	31	139	
5月	4	1		1			2	8	58	192	10	1	3		6		8	52	263	12
6月	4	1					3	11	59	197	2		1		1		7	28	115	2
7月	5	2					3	8	56	187	6	1	5		8		6	37	186	9
8月	8	3		1			4	14	85	288	13	5	2		6		9	38	173	3
9月	1	1						9	77	266	2		1		1		9	37	164	
10月	6	2	.	2			2	8	37	130	5		1		4		5	24	111	3
11月	5	1	1	2			1	5	21	73	3	1			2		3	18	63	1
12月	13	9		1			3	12	56	194	11	2	2		5		7	22	113	
計	97	36	5	10			46	139	756	2,523	139	22	28	4	77	1	99	486	2,124	65

救急活動概要

消防組合の救急体制は、救急隊 11 隊を配置し、救急救命士 97 名を含む資格教育を修了し専門的な知識をもつ救急隊員により運用し、年次計画等に基づき救急業務の高度化と救急救命士の養成に努めている。

更に、高齢化が進む社会構造の変化、疾病構造の変化に対応し、交通事故に伴う傷病者の救命効果の向上を図るため、平成 15 年 3 月に当消防組合を含む近隣の消防本部及び医師会、並びに救急医療機関による「印旛地域救急業務メディカルコントロール協議会」が発足し、担当医師からの救急救命士を含む救急隊員への直接の指示・指導・助言体制、事後検証体制及び病院研修体制が構築された。

消防組合では、救急隊員等の更なる資質の向上、気管挿管・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡気管挿管・薬剤投与・心肺機能停止前の静脈路確保と輸液・血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖投与の「救急救命士の処置範囲拡大」に伴う生涯研修教育等にも努めている。

令和 4 年中における救急業務実施状況は、出動件数 15,180 件、不搬送件数 2,753 件、搬送人員 12,509 人であり、1 日平均 41.6 件（前年 34.3 件）、約 34.6 分に 1 回（前年約 41.9 分に 1 回）の割合で救急隊が出動し、構成市町の住民全体の約 20.7 人に 1 人が搬送されたことになる。

前年と比較すると、出動件数が 2,650 件（21.1%）増加し、搬送人員においても 1,501 人（13.6%）増加している。

また、令和 4 年中の消防組合のドクターヘリ連携活動状況は、連携活動件数 104 件であり、構成市町別にみると、佐倉市 69 件(66.4%)、八街市 31 件(29.8%)、酒々井町 4 件(3.8%)となっており、傷病者の救命救護のため、積極的な連携活動を行っている。

令和 4 年中における地域住民等に対する応急手当普及啓発活動については、普通救命講習（Ⅰ講習 3 時間）を 26 名が受講した。

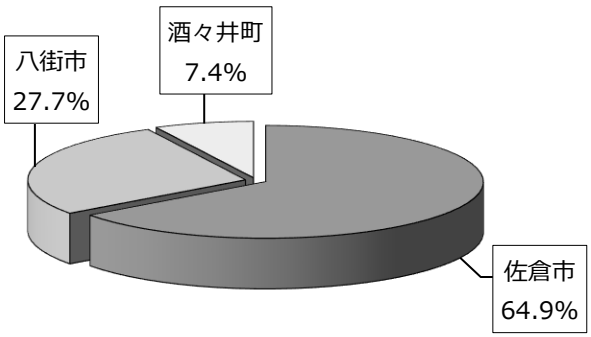
今後も、救急現場に居合わせた人が救命処置を行うことで、一人でも多くの人が社会復帰できるよう新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮しながら応急手当の普及啓発に努めていく。

構成市町別救急活動状況

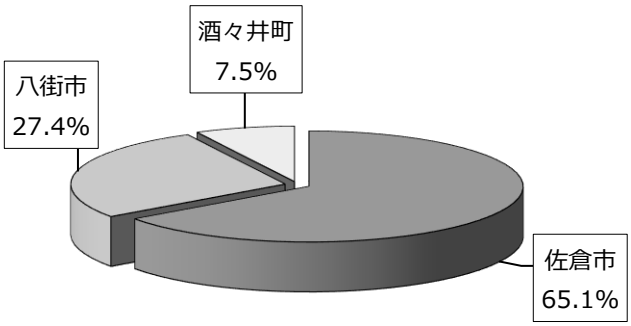
（令和４年中）

市町別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送等	その他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
	不搬送	2,753	38	1	1	132	6	4	284	21	37	1,907		5		317
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946			
佐倉市	出動件数	9,853	22	1	1	438	84	43	1,402	40	78	6,829	718	3		194
	不搬送	1,764	18	1	1	71	3	2	203	13	21	1,234		3		194
	搬送人員	8,139	5			396	81	42	1,203	27	57	5,610	718			
八街市	出動件数	4,205	18		1	283	44	21	545	26	43	2,932	192	2		98
	不搬送	802	17			51	2	2	67	8	13	542		2		98
	搬送人員	3,429	1		1	247	42	19	481	19	30	2,397	192			
酒々井町	出動件数	1,122	3			99	13	5	157		9	775	36			25
	不搬送	187	3			10	1		14		3	131				25
	搬送人員	941				94	12	5	143		6	645	36			

構成市町別出動件数の割合



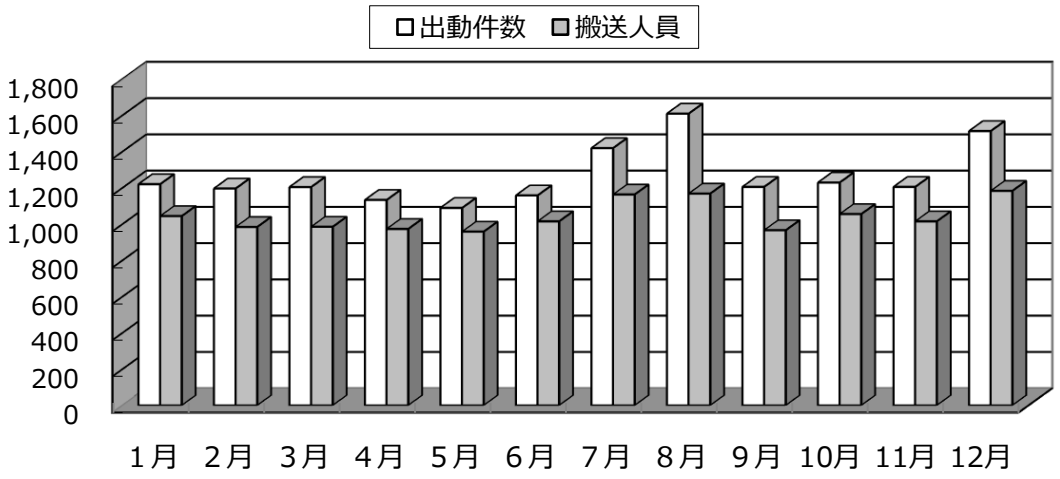
構成市町別搬送人員の割合



月別救急出動件数及び搬送人員

（令和４年中）

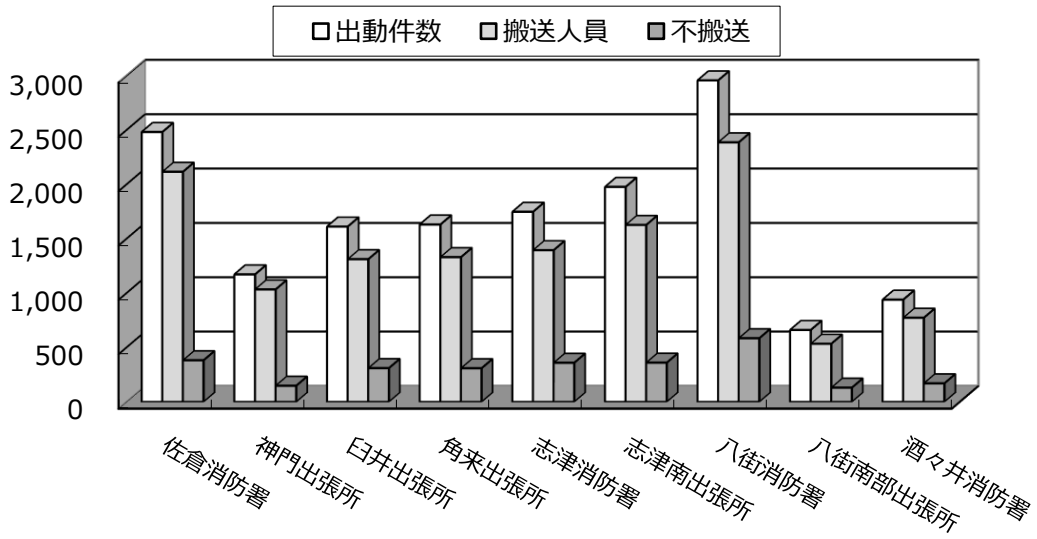
月別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
1月	出動件数	1,220	6			62	17	2	185	6	11	832	99
	搬送人員	1,044				55	17	2	163	4	8	716	79
2月	出動件数	1,196	4			36	5	1	165	4	9	874	98
	搬送人員	984	1			34	5	1	147	4	5	708	79
3月	出動件数	1,204	9			56	8	2	170	4	7	839	109
	搬送人員	985	3			47	8	2	148	2	4	689	82
4月	出動件数	1,133	3			84	11	3	158	5	5	754	110
	搬送人員	973				72	11	3	140	3	5	654	85
5月	出動件数	1,089	4			47	12	9	162	2	10	739	104
	搬送人員	958				45	12	9	148	2	7	659	76
6月	出動件数	1,158				84	13	10	153	8	13	761	116
	搬送人員	1,015				80	13	10	139	5	9	671	88
7月	出動件数	1,419	2			68	9	8	151	4	17	1,055	105
	搬送人員	1,163				61	6	8	132	1	15	866	74
8月	出動件数	1,609	6	1		70	12	10	195	8	15	1,186	106
	搬送人員	1,168	2			62	12	8	157	6	8	840	73
9月	出動件数	1,205	1			77	12	8	160	2	11	820	114
	搬送人員	966				66	9	8	135	2	8	663	75
10月	出動件数	1,229	2		1	74	14	4	191	2	14	830	97
	搬送人員	1,055			1	71	14	4	172	2	9	714	68
11月	出動件数	1,205	2			75	14	10	202	7	8	788	99
	搬送人員	1,015				76	14	10	168	6	6	655	80
12月	出動件数	1,513	4		1	87	14	2	212	14	10	1,058	111
	搬送人員	1,183				68	14	1	178	9	9	817	87



署所別救急活動状況

（令和４年中）

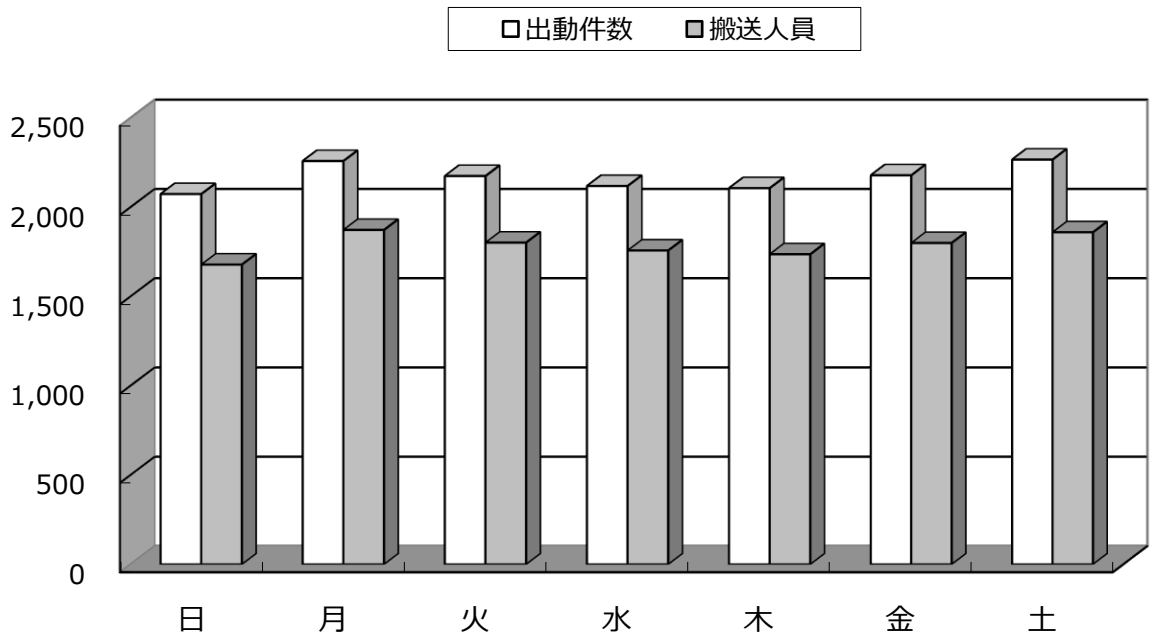
署所別	事故種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸送資器材等	その他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
	不搬送	2,753	38	1	1	132	6	4	284	21	37	1,907		5		317
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946			
佐倉消防署	出動件数	2,482	11			137	31	8	372	14	29	1,685	142	1		52
	不搬送	382	10			26			48	3	6	236		1		52
	搬送人員	2,116	1			122	31	9	325	12	23	1,451	142			
神門出張所	出動件数	1,172	3			68	25	8	156	3	16	834	39			20
	不搬送	148	2			6			12		5	103				20
	搬送人員	1,034	1			70	25	8	144	3	11	733	39			
臼井出張所	出動件数	1,612		1	1	62	7	6	218	8	9	1,155	117			28
	不搬送	310		1	1	12	1	1	40	5	2	219				28
	搬送人員	1,312				54	6	5	179	3	7	941	117			
角来出張所	出動件数	1,631				74	10	10	212	3	12	1,054	227			29
	不搬送	309				10	1	1	36	1	5	226				29
	搬送人員	1,331				72	9	9	177	2	7	828	227			
志津消防署	出動件数	1,748	2			82	9	8	271	10	12	1,244	63	2		45
	不搬送	359	2			9			36	4	3	258		2		45
	搬送人員	1,395				76	9	8	236	6	9	988	63			
志津南出張所	出動件数	1,977	5			85	18	6	287	6	14	1,370	150			36
	不搬送	360	3			14	2		44	2	5	254				36
	搬送人員	1,627	3			75	16	6	243	4	9	1,121	150			
八街消防署	出動件数	2,957	14		1	196	24	16	383	19	29	2,071	125			79
	不搬送	585	14			36	1	1	49	5	8	392				79
	搬送人員	2,387			1	170	23	15	336	14	21	1,682	125			
八街南部出張所	出動件数	661	2			43	6	3	84	3	6	464	40	1		9
	不搬送	130	2			9		1	8	1	3	96		1		9
	搬送人員	534				34	6	2	77	2	3	370	40			
酒々井消防署	出動件数	940	6			73	11	4	121		3	659	43	1		19
	不搬送	170	5			10	1		11			123		1		19
	搬送人員	773	1			64	10	4	110		3	538	43			



曜日別救急出動件数及び搬送人員

（令和４年中）

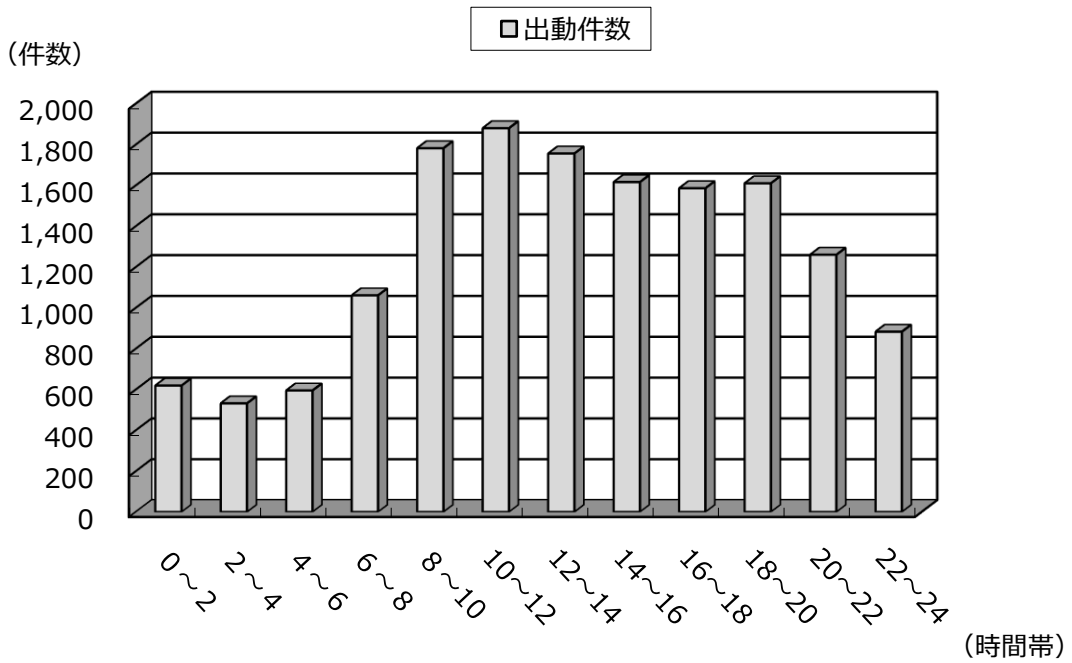
曜日別＼事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
日	出動件数	2,074	10		1	80	15	21	312	11	18	1,520	86
	搬送人員	1,679	1			70	15	19	277	7	14	1,240	36
月	出動件数	2,259	7			133	13	2	296	9	25	1,553	221
	搬送人員	1,873				107	13	3	258	8	14	1,299	171
火	出動件数	2,175	6			114	20	8	294	12	18	1,503	200
	搬送人員	1,802	1			93	19	8	254	7	13	1,243	164
水	出動件数	2,119	5			123	29	5	280	5	20	1,474	178
	搬送人員	1,758				113	29	4	246	3	16	1,220	127
木	出動件数	2,107	4			113	23	10	273	7	18	1,452	207
	搬送人員	1,737	2			112	21	10	241	5	10	1,170	166
金	出動件数	2,179	6		1	132	23	9	302	10	11	1,467	218
	搬送人員	1,800	2		1	128	23	8	243	6	10	1,207	172
土	出動件数	2,267	5	1		125	18	14	347	12	20	1,567	158
	搬送人員	1,860				114	15	14	308	10	16	1,273	110



時間帯別救急出動件数

（令和４年中）

事故種別 / 時間帯	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送	資器材等	その他
計	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
0～2	619	1			9	1		67	10	6	493	12			20
2～4	532				9			54	6	7	427	7			22
4～6	595	3			24	2		57	5	5	478	4			17
6～8	1,061	1			68	5		155	1	5	790	11			25
8～10	1,782	4		1	75	24	8	245	2	12	1,286	86			39
10～12	1,880	9			108	28	19	257	3	12	1,204	215	2		23
12～14	1,756	10			80	15	12	246	8	16	1,110	240	1		18
14～16	1,616	6			106	27	11	273	4	13	994	147	1		34
16～18	1,586	3			135	20	10	238	6	12	1,009	124	1		28
18～20	1,610	3			112	9	6	232	5	22	1,134	57			30
20～22	1,260	1	1	1	47	6	2	177	7	14	950	24			30
22～24	883	2			47	4	1	103	9	6	661	19			31



医療機関に対する収容依頼回数別搬送人員

（令和４年中）

事故種別 / 依頼回数	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送	資器材等	その他
計	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946			
1	7,888	3		1	399	82	35	969	21	40	5,397	941			
2	1,865	2			169	35	15	359	10	23	1,249	3			
3	1,090	1			77	10	11	213	8	6	764				
4	636				39	4	2	121	2	5	462	1			
5	359				25	1	2	63	2	6	260				
6	212				6			38		6	162				
7	119				4	1	1	18		1	94				
8	71				2			10		2	57				
9	59				4	1		12		1	41				
10	40				4			6		2	28				
11	29				2			4			22	1			
12	17							1			16				
13	18							1			17				
14	21				2			2	2	1	14				
15以上	85				4	1		10	1		69				

覚知別救急出動件数

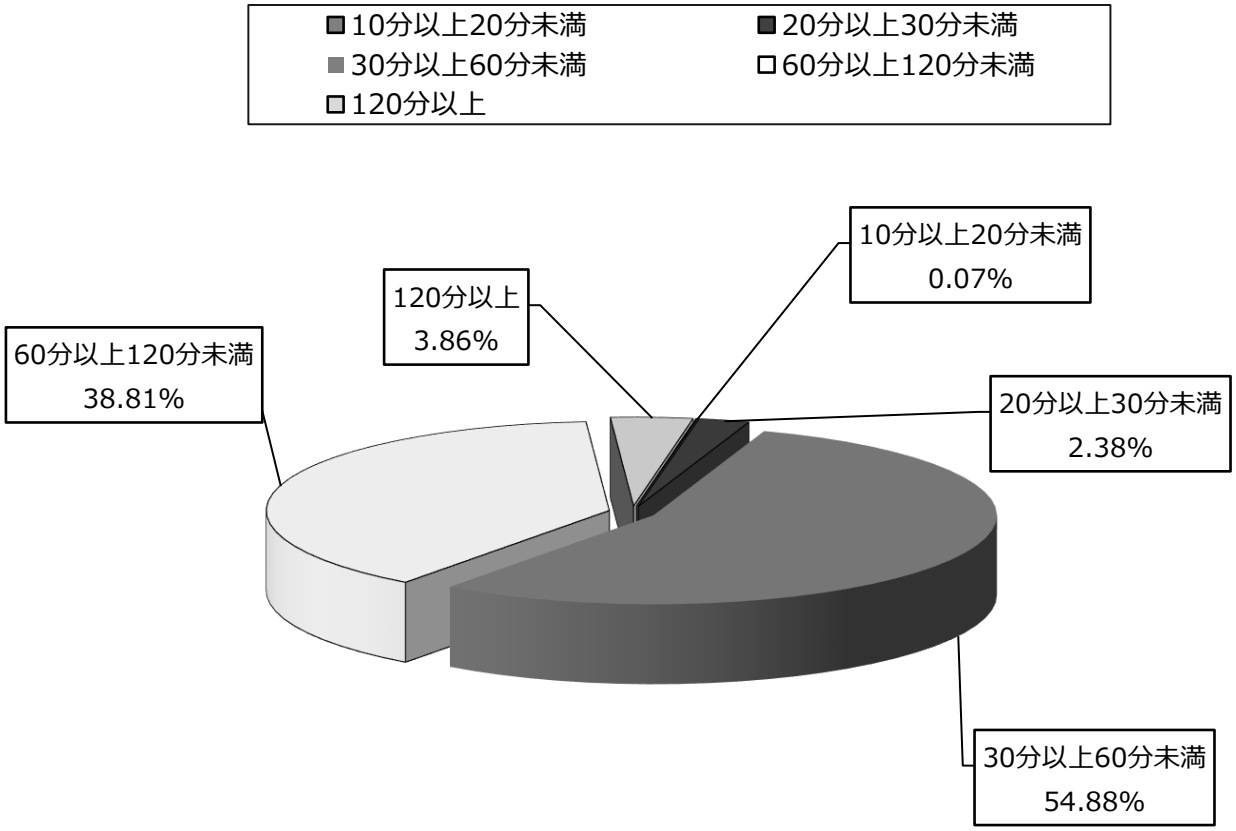
（令和４年中）

事故種別 / 覚知別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	輸送	資器材等	その他
計	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	946	5		317
火災報知専用	14,453	37	1	2	574	138	68	2,048	51	118	10,237	934	2		243
警察電話	367	2			172	1		27	12	11	87				55
加入電話	198				20			16		1	142	6			13
駆け付け通報	53				2	1	1	8			39	2			
自己覚知	16	1			6			1			3	2	1		2
高速道路電話	2				1						1				
その他	91	3			45	1		4	3		27	2	2		4

収容所要時間別搬送人員

（令和４年中）

所要時間 / 種別	計	うち管外	10分未満	うち管外	10分以上20分未満	うち管外	20分以上30分未満	うち管外	30分以上60分未満	うち管外	60分以上120分未満	うち管外	120分以上	うち管外	平均（分）
計	12,509	6,834			8	1	298	38	6,865	2,896	4,855	3,476	483	423	62.3
急病	8,652	4,733			4	1	175	23	4,604	1,833	3,486	2,537	383	339	63.9
交通	737	362					11		413	149	296	200	17	13	60.1
一般負傷	1,827	857					23	2	963	306	783	501	58	48	63.1
上記以外	1,293	882			4		89	13	885	608	290	238	25	23	51.9

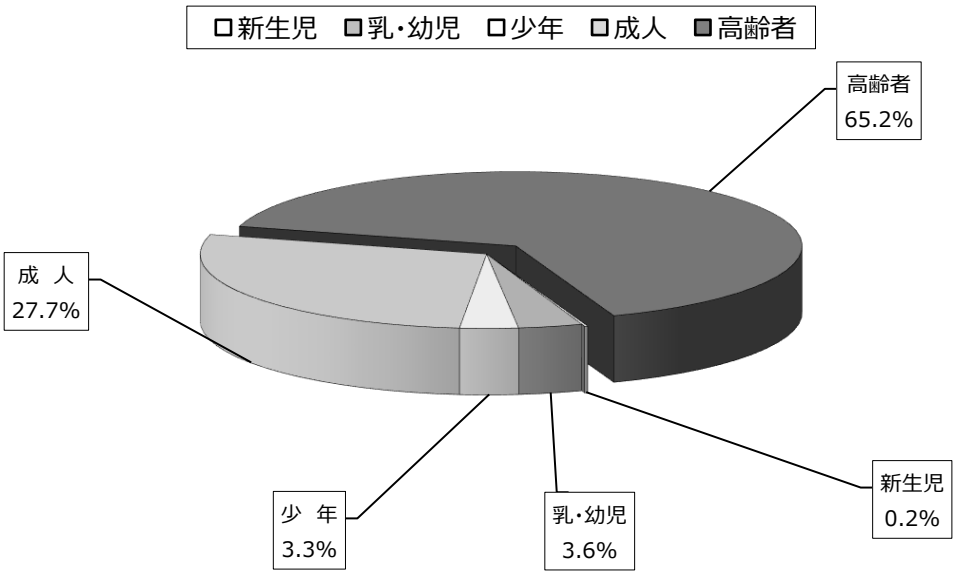


年齢区分別事故種別搬送人員

（令和４年中）

事故種別 / 年齢区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
計	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
新生児	22										6	16
乳・幼児	451				18		1	117			299	16
少年	411				81		47	65	2	13	194	9
成人	3,469	2			430	99	18	303	30	64	2,324	199
高齢者	8,156	4		1	208	36		1,342	14	16	5,829	706

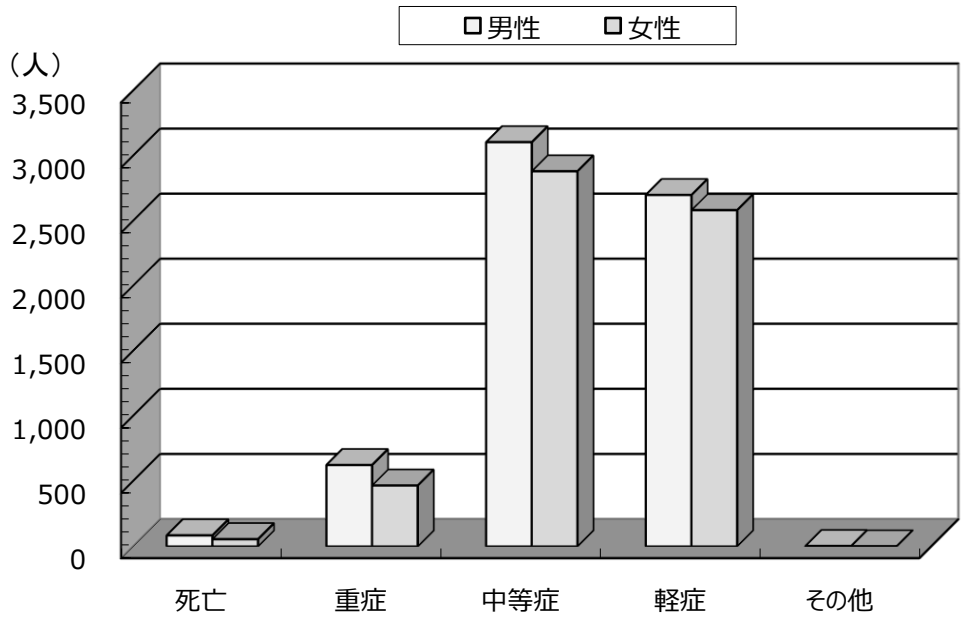
※ 新生児　　生後28日未満の者
　乳・幼児　　生後28日以上7歳未満の者
　少　年　　満7歳以上18歳未満の者
　成　人　　満18歳以上65歳未満の者
　高齢者　　満65歳以上の者



傷病程度別事故種別搬送人員

（令和４年中）

傷病程度・性別 ＼ 事故種別		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	男性	6,519	5			422	111	59	831	22	34	4,523	512
	女性	5,990	1		1	315	24	7	996	24	59	4,129	434
	計	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946
死亡	男性	85				3			4		3	75	
	女性	56			1				1		4	50	
	計	141			1	3			5		7	125	
重症	男性	625	1			26	12	1	22	1	13	449	100
	女性	468				9	3		30	2	4	339	81
	計	1,093	1			35	15	1	52	3	17	788	181
中等症	男性	3,106	4			102	48	18	294	2	11	2,281	346
	女性	2,882				60	5	3	433	5	29	2,037	310
	計	5,988	4			162	53	21	727	7	40	4,318	656
軽症	男性	2,700				289	51	40	511	19	7	1,717	66
	女性	2,583	1			246	16	4	531	17	22	1,703	43
	計	5,283	1			535	67	44	1,042	36	29	3,420	109
その他	男性	3				2						1	
	女性	1							1				
	計	4				2			1			1	



救急隊員が行った応急処置等の状況

（令和４年中）

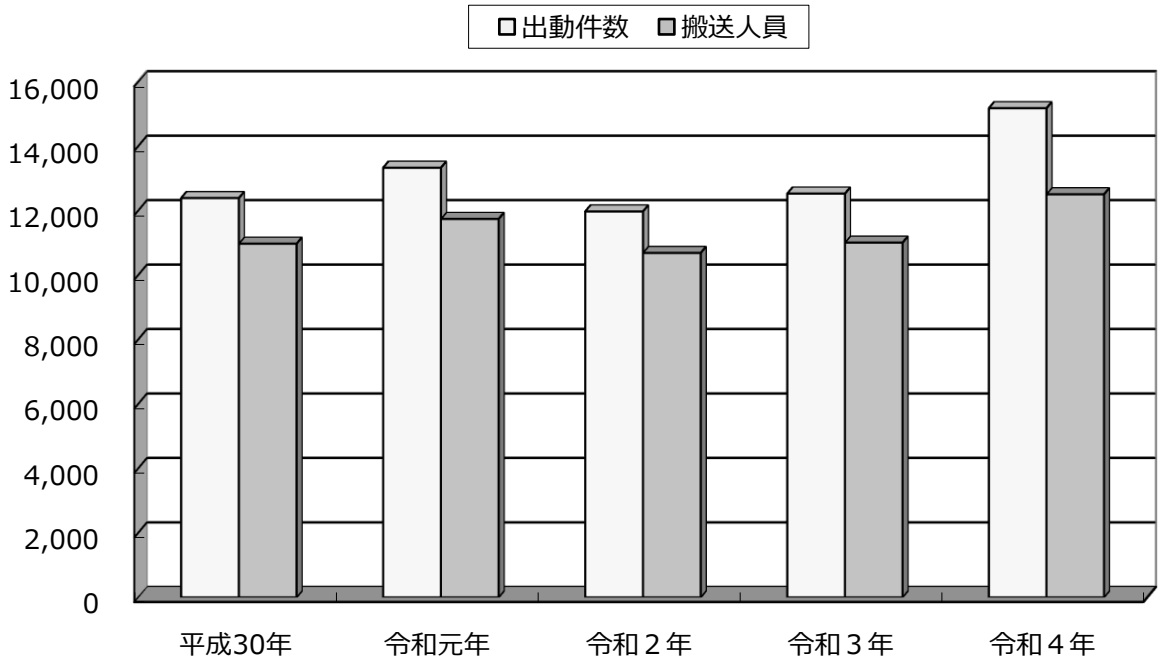
応急処置対象人員 / 応急処置項目	計	急　病	交　通	一般負傷	左記以外
	10,991	7,404	774	1,585	1,228
止血	93	16	11	47	19
固定	603	30	290	212	71
人工呼吸	60	53	1	2	4
心マッサージ					
うち自動式心マッサージ					
心肺蘇生	355	313	7	12	23
うち自動心肺蘇生	41	34		3	4
酸素吸入	2,476	1,959	83	96	338
気道確保	481	430	9	13	29
うち経鼻エアウェイ	1	1			
うち喉頭鏡、鉗子等	28	18		6	4
＊うちラリンゲアルマスク等	114	104	1	2	7
＊うち気管挿管	24	18		5	1
保温	33	26	3	3	1
被覆	798	47	148	505	98
在宅療法継続					
ショックパンツ					
除細動	26	26			
＊静脈路確保	464	413	11	19	21
＊うち心肺機能停止	211	182	2	9	18
＊うち心肺機能停止前	253	231	9	10	3
＊薬剤投与	138	120	3	8	7
＊ブドウ糖投与	47	47			
＊エピペン投与					
血圧測定	11,857	8,154	719	1,747	1,237
心音・呼吸音聴取	5,317	4,277	310	341	389
血中酸素飽和度測定	12,193	8,393	729	1,807	1,264
心電図測定	8,074	6,324	272	738	740
うち伝送					
＊血糖測定	432	414	1	13	4
その他処置	12,489	8,646	737	1,827	1,279
計	55,936	39,688	3,334	7,390	5,524

※　応急処置等は１人に対して複数実施するため、応急処置対象人員及び事故種別等の数値とは一致しない。

＊印は救急救命士のみが行うことの出来る処置項目である。

救急活動の推移（過去５年間）

年別	事故種別／区分	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
平成30年	出動件数	12,391	61		1	1,055	151	93	1,776	58	133	8,034	1,029
	搬送人員	10,976	12			1,036	148	88	1,594	38	79	7,210	771
令和元年	出動件数	13,333	51	26	1	968	146	94	1,945	47	122	8,728	1,205
	搬送人員	11,744	13	6		936	143	94	1,746	39	87	7,793	887
令和2年	出動件数	11,976	47	1	2	808	151	50	1,860	47	136	7,822	1,052
	搬送人員	10,690	13	1		774	148	48	1,686	33	92	7,082	813
令和3年	出動件数	12,530	49	4	8	826	147	47	1,748	57	102	8,343	1,199
	搬送人員	11,008	11	2	2	776	147	47	1,585	40	64	7,406	928
令和４年	出動件数	15,180	43	1	2	820	141	69	2,104	66	130	10,536	1,268
	搬送人員	12,509	6		1	737	135	66	1,827	46	93	8,652	946



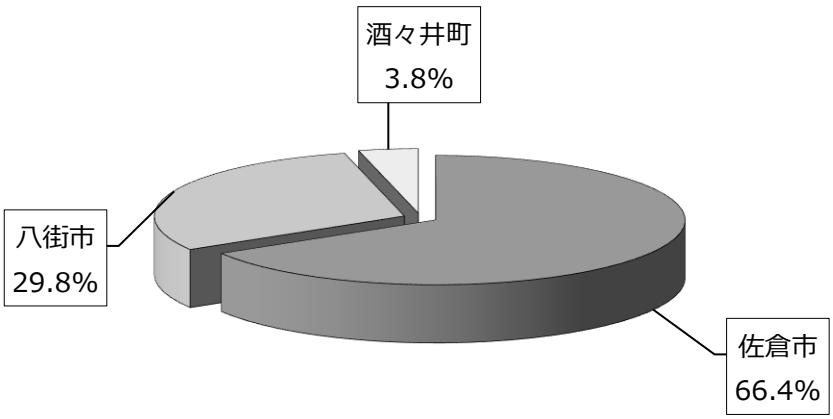
事故種別ドクターヘリ連携活動状況

（令和４年中）

市町別 ＼ 事故種別		救急事故種別														
		合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	輸資器材送等	その他
令和4年中	佐倉市	69	1			9	13		6			40				
	八街市	31				4	3		3	1	1	18	1			
	酒々井町	4							1			3				
	計	104	1			13	16		10	1	1	61	1			
令和3年中	佐倉市	53				15	10		5			21	2			
	八街市	59				16	9		8		2	23	1			
	酒々井町	4				1			2			1				
	計	116				32	19		15		2	45	3			
比較	佐倉市	16	1			△ 6	3		1			19	△ 2			
	八街市	△ 28				△ 12	△ 6		△ 5	1	△ 1	△ 5				
	酒々井町					△ 1			△ 1			2				
	計	△ 12	1			△ 19	△ 3		△ 5	1	△ 1	16	△ 2			

※　△は減少を表す。

構成市町別ドクターヘリ連携活動状況



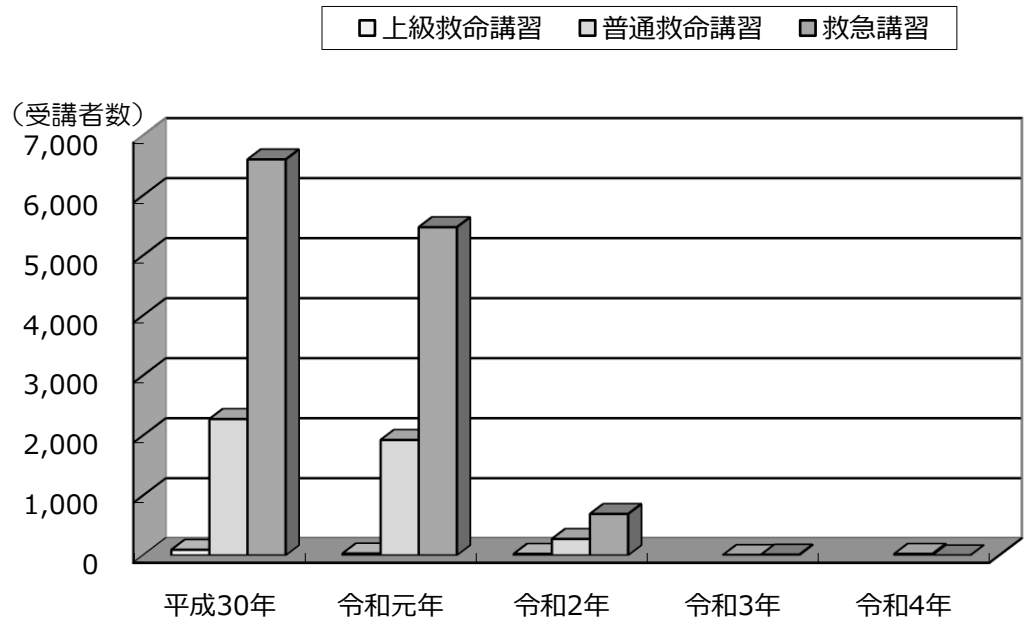
救命講習等実施状況

（令和４年中）

区分 / 所属別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
佐倉消防署			1	8		
志津消防署						
八街消防署						
酒々井消防署						
警防課			2	18		
計			3	26		

救命講習等の推移（過去５年間）

区分 / 年別	上級救命講習		普通救命講習		救急講習	
	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数	講習回数	受講者数
平成30年	2	93	149	2,273	160	6,600
令和元年	1	32	135	1,925	144	5,471
令和２年	1	26	23	274	21	691
令和３年			1	7	1	13
令和４年			3	26		



救助活動概要

我が国はこれまで東日本大震災をはじめ多くの災害を経験しており、また今後、首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生が危惧され、更には社会構造の複雑多様化、国際社会情勢の不安定化等、住民の救助活動に対する関心は、交通事故による人命救助活動のほか、テロ災害を含む特殊災害・大規模自然災害への即応体制など、高度な人命救助活動に期待が寄せられている。

消防組合では、大規模災害等の緊急事態に、迅速かつ的確に救助活動を展開するため、佐倉消防署救助工作車の更新時に、人命救助のための高度救助用器具（画像探索機、地中音響探知機及び熱画像直視装置等）を備えた特殊車両（救助工作車Ⅲ型）とし、平成27年２月には構成市町消防署配置の救助隊員へ高度な救助技術の専門的教育を行い、佐倉消防署に「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」に基づく「高度救助隊」を新たに設置、八街消防署「特別救助隊」と２隊により救助体制の高度化を図っている。

また、佐倉消防署の高度救助隊は緊急消防援助隊救助部隊として部隊登録を行い、大規模な広域災害発生時には、他県又は他市町村との相互応援体制を強化している。さらに毎年、国際消防救助隊（略称:IRT-JF）に６名の救助隊員を隊員登録し、国外で発生する地震災害をはじめ、各種自然災害に起因する人命救助活動にも即応できる体制整備を行い、国際的支援体制の強化も図っている。

令和４年中における救助業務実施状況は、救助出動件数 174 件、救助活動件数 96 件、救助人員 53 人であり、これを前年と比較すると救助出動件数が 2 件（1.1%）減少し、救助活動件数は 4 件（4.3%）の増加、救助人員については 14 人（20.9%）減少している。救助出動件数を構成市町別にみると佐倉市 114 件（65.5%）、八街市 49 件（28.2%）、酒々井町 11 件（6.3%）となっている。

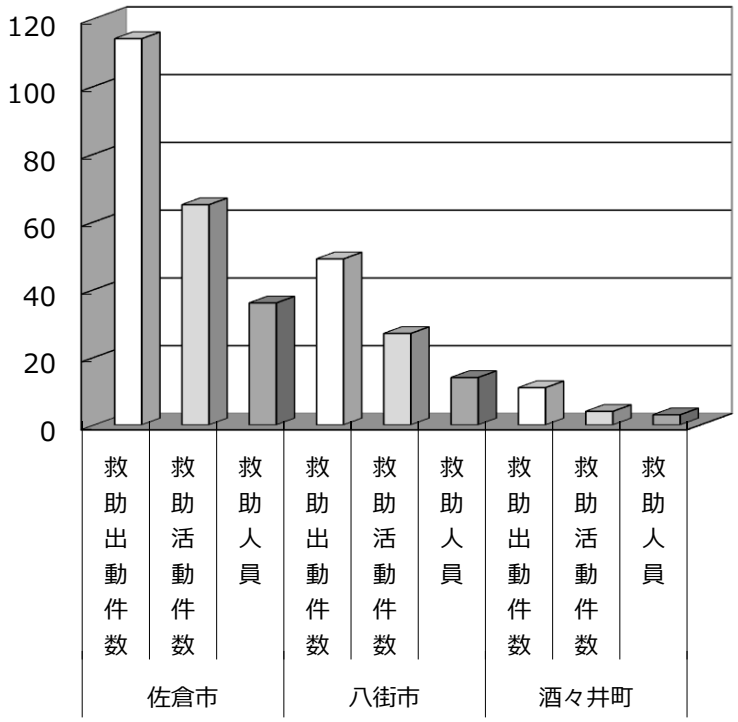
構成市町別救助活動状況

（令和4年中）

市町別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動件数	174	1		35	1	1	2	91			43
	救助活動件数	96	1		13	1		1	66			14
	救助人員	53			15	1		1	32			4
佐倉市	救助出動件数	114	1		22	1	1	1	55			33
	救助活動件数	65	1		9	1		1	42			11
	救助人員	36			10	1		1	21			3
八街市	救助出動件数	49			9			1	31			8
	救助活動件数	27			3				22			2
	救助人員	14			3				10			1
酒々井町	救助出動件数	11			4				5			2
	救助活動件数	4			1				2			1
	救助人員	3			2				1			

※　救助出動件数のうち火災については、救助活動を行うことのできる資機材等を装備した消防隊が出動した火災で、救助活動を行った件数とする。

その他の事故とは、各事故種別以外の事故で、救助を必要としたものをいう。



事故種別救助出動人員及び活動人員

（令和4年中）

隊員別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等	風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠及び酸ガス事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動人員	1,889	35		707	18	22		27	729			351
	救助活動人員	331	4		113	10			7	160			37
専任救助隊	救助出動人員	276	4		167	4	4		7	64			26
	救助活動人員	50	4		19	4				23			
兼任救助隊	救助出動人員	214	6		69	1	3		4	92			39
	救助活動人員	81			21	1			2	45			12
消防隊員	救助出動人員	825	22		326	10	12		10	285			160
	救助活動人員	160			53	5			2	79			21
救急隊員	救助出動人員	574	3		145	3	3		6	288			126
	救助活動人員	40			20				3	13			4
消防団員	救助出動人員												
	救助活動人員												

※　各欄の上段は出動人員、下段は活動人員を示す。「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいい、火災の場合には、出動した全ての人員をいう。「活動人員」とは出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

事故種別救助出動車両及び活動車両

（令和4年中）

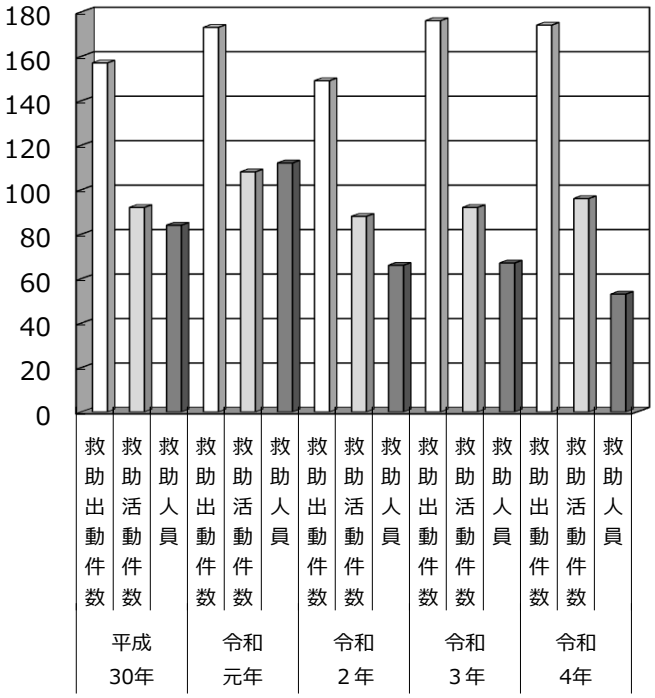
車両別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等	風水害	機械による事故	建物等による事故	酸欠及び酸ガス事故	破裂事故	その他の事故
計	救助出動車両	553	10		206	6	6		8	215			102
	救助活動車両	139	1		36	4			2	77			19
救助工作車	救助出動車両	73	1		42	1	1		2	19			7
	救助活動車両	17	1		6	1				9			
消防ポンプ自動車	救助出動車両	196	5		64	2	3		2	80			40
	救助活動車両	92			19	2			1	54			16
消防はしご付自動車	救助出動車両	6			2					3			1
	救助活動車両												
化学消防ポンプ自動車	救助出動車両	37	2		17				1	11			6
	救助活動車両	11			2					9			
指揮車及び先行車	救助出動車両	49	1		34	1	1		1	6			5
	救助活動車両	1			1								
救急自動車	救助出動車両	190	1		47	1	1		2	96			42
	救助活動車両	17			8				1	5			3
その他	救助出動車両	2				1							1
	救助活動車両	1				1							
消防団車両	救助出動車両												
	救助活動車両												

※　各欄の上段は出動車両、下段は活動車両を示す。「出動車両」とは、救助活動を行うために出動した全ての車両をいい、火災の場合には、出動した全ての車両をいう。「活動車両」とは、出動車両のうち実際に救助活動を行った車両をいう。

救助活動の推移（過去５年間）

年別	区分＼事故種別	計	火災 建物	火災 建物以外	交通事故	水難事故	自然災害等	風水害等	事故 機械による	事故 建物等による	事故 ガス及び酸欠	事故 破裂	事故 その他の
平成30年	救助出動件数	157	5		51	1		5	1			94
	救助活動件数	92	5		20	1		5	1			60
	救助人員	84	3		21	1		5	1			53
令和元年	救助出動件数	173	2		43	2	18	2	5	1		100
	救助活動件数	108	2		25	1	7	2	4	1		66
	救助人員	112	4		27	1	15	2	3	1		59
令和２年	救助出動件数	149			50		1	1	82	1		14
	救助活動件数	88			24		1	1	54	1		7
	救助人員	66			25		1	1	30	2		7
令和３年	救助出動件数	176	2		32	7	1	6	92	3		33
	救助活動件数	92	2		14	4		2	59	1		10
	救助人員	67	1		16	3		2	39	1		5
令和4年	救助出動件数	174	1		35	1	1	2	91			43
	救助活動件数	96	1		13	1		1	66			14
	救助人員	53			15	1		1	32			4

※　住宅の施錠による閉じ込めを、令和元年までは、その他の事故として計上していたが、令和２年から、建物等による事故として計上することに変更したことから双方に増減がある。



救助資機(器)材の保有状況

（令和5年4月1日現在）

名称		数量	名称		数量
一般救助用	カギ付はしご（チタン製）	2	水難救助用	潜水器具	6
	三連はしご（チタン製）	2		救命胴衣	15
	ワイヤーはしご	2		救命浮環	14
	空気式救助マット	2		浮標	2
	救命索発射銃	2		救命ボート	4
	サバイバースリング及び救助用縛帯	7		船外機	3
	平担架	5		水中ライト	4
	バスケット担架（山岳救助用）	2	隊員保護用	陽圧式化学防護服	6
重量物排除用	油圧式ジャッキ	3		化学防護服（陽圧式化学防護服除く）	12
	油圧式スプレッダー	1		放射線防護服	5
	可搬ウインチ	2		耐電手袋	8
	マット型空気ジャッキ	2		耐電衣等	6
	大型油圧式スプレッダー	2	呼吸保護用	空気呼吸器	9
	マンホール救助器具	3		酸素呼吸器	4
切断用	大型油圧切断機	3		送排風機	2
	エンジンカッター	2	高度救助用	画像探索器	4
	ガス溶断器	2		熱画像直視装置	2
	チェーンソー	2		地中音響探知機	1
	鉄線カッター	4		夜間用暗視装置	1
	空気鋸	2		地震警報器	1
破壊用	万能斧	10	その他	携帯拡声器	5
	ハンマー	2		携帯無線機	8
	削岩機	2		緩降機	2
	ハンマドリル	4		ロープ登降機	14
測定用	有毒ガス測定器	2		応急処置セット	2
	可燃性・有毒ガス及び酸素濃度測定器	2	※救助隊が保有する資機(器)材数を掲載		
	放射線測定器	2			

消防応援協定

（令和5年4月1日現在）

協定名	協定年月日	協定締結機関名	備　考
千葉県広域消防相互応援協定	平成4年4月1日 平成15年3月24日(改正) 平成18年8月22日(改正)	県下市町村及び一部事務組合の消防機関	非常災害時に備え、消防組織法第39条第2項の規定により、消防相互応援協定を締結している。
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	平成25年4月10日	千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安市、四街道市、印旛郡酒々井町、富里市、香取広域市町村圏事務組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合、潮来市、鹿行広域事務組合	
成田国際空港消防相互応援協定	平成18年7月12日	成田市、佐倉市八街市酒々井町消防組合、山武郡市広域行政組合、四街道市、印西地区消防組合、富里市、匝瑳市横芝光町消防組合、香取広域市町村圏事務組合、栄町、成田国際空港株式会社	
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成23年4月1日	県下市町村及び一部事務組合の消防機関、鉄道軌道事業者、千葉県	
木更津IC～松尾横芝IC首都圏中央連絡自動車道消防相互応援協定	平成25年4月27日 平成31年3月8日（改正） 令和2年2月14日（改正）	千葉市、木更津市、市原市、袖ケ浦市、長生郡市広域市町村圏組合、山武郡市広域行政組合、佐倉市八街市酒々井町消防組合	

消防音楽隊編

＜内　　容＞

◇ 音楽隊員所属・階級別表・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99

◇ 音楽隊の編成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99

◇ 音楽隊出演及び練習状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99

◇ 音楽隊出演行事・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99

音楽隊員所属･階級別表

（令和5年4月1日現在）

階級別 / 所属別	計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
計	26		5	10	8	3
消防本部	13		3	5	4	1
消防署	13		2	5	4	2

音楽隊の編成

パーカッション
5

トロンボーン
3

ホルン
2

ユーフォニアム
2

トランペット
4

チューバ
1

クラリネット
4

サキソフォン
4

テナーサックス
0

フルート
1

バリトンサックス
0

指揮者
1（講師）

音楽隊出演及び練習状況

（令和４年度中）

区分	計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
計	31	2	3	3	3		1	3	3	3	3	3	4
出演	3										1		2
練習	28	2	3	3	3		1	3	3	3	2	3	2

音楽隊出演行事

（令和４年度中）

	出演日	出演行事	場所
1	令和5年1月7日	酒々井町消防出初式	酒々井町中央台公園
2	令和5年3月5日	佐倉市春季少年野球大会開会式	岩名運動公園長嶋茂雄記念岩名球場
3	令和5年3月28日	佐倉市 都市計画道路 井野・酒々井線開通式	佐倉市井野 一里塚橋

消　防　団　編

＜内　　容＞

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 103
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 104
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 105
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 107

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 108
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 109
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 110
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 111

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

◇ 消防団員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112
◇ 所属別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112
◇ 消防団員の在職年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 112
◇ 消防団員の年齢構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 113
◇ 消防団員の職業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 113
◇ 消防団車両及び小型ポンプ配置状況・・・・・・・・・・・・・ 114
◇ 消防水利・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 115

佐倉市消防団関係（資料提供：佐倉市）

消防団員配置状況

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	805	階級別の定員区分なし								
実員	701	1	3	4	2	7	7	53	53	571

所属別消防団員数

（令和5年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	管轄区域	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計		701	1	3	4	2	7	7	53	53	571
団本部		22	1	3	4	2			1	1	10
第１分団	佐倉	139					1	1	10	10	117
第２分団	志津	123					1	1	9	9	103
第３分団	臼井	89					1	1	6	6	75
第４分団	根郷	133					1	1	10	10	111
第５分団	和田	62					1	1	6	6	48
第６分団	弥富	74					1	1	6	6	60
第７分団	千代田	59					1	1	5	5	47

消防団員の在職年数

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	701	1	3	4	2	7	7	53	53	571
5年未満	80						1	7	5	67
5年以上～10年未満	119							12	15	92
10年以上～15年未満	123							11	7	105
15年以上～20年未満	132			2			1	9	13	107
20年以上～25年未満	124		1			2	2	10	5	104
25年以上～30年未満	77					2	2	3	5	65
30年以上	46	1	2	2	2	3	1	1	3	31

消防団員の年齢構成

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	副団長（本部長）	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	701	1	3	4	2	7	7	53	53	571
19歳以下	0									
20歳～29歳	32							5		27
30歳～39歳	129							11	13	105
40歳～49歳	335						1	28	26	280
50歳以上	205	1	3	4	2	7	6	9	14	159

消防団員の職業

（令和5年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	701	39			2	85	110	25	68	48	8	9	158	1	38	22	9	79

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（令和5年4月1日現在）

所属		車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部		乗用車	H9	トヨタ	
第1分団	1部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GMいちはら
	2部	消防ポンプ自動車	R5	トヨタ	モリタ
	3部	消防ポンプ自動車	H25	日野	GMいちはら
	4部	消防ポンプ自動車	H18	いすゞ	GMいちはら
	5部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	6部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	7部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	8部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	9部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	10部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第2分団	11部	消防ポンプ自動車	H24	日野	GMいちはら
	12部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	トーハツ
	13部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	IHIシバウラ
	14部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	15部	小型動力ポンプ積載車	H31	ニッサン	IHIシバウラ
	16部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	17部	消防ポンプ自動車	H24	日野	野口ポンプ
	18部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	19部	消防ポンプ自動車	H11	三菱	GMいちはら
第3分団	22部	消防ポンプ自動車	R3	トヨタ	モリタ
	23部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	24部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	25部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	26部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	27部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津

所属		車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
第4分団	３０部	小型動力ポンプ積載車	H22	ニッサン	マキタ沼津
	３１部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	３２部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	３３部	消防ポンプ自動車	H25	日野	ＧＭいちはら
	３４部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３５部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３６部	小型動力ポンプ積載車	H7	ニッサン	マキタ沼津
	３７部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	３８部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	３９部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
第5分団	４１部	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	IHIシバウラ
	４２部	小型動力ポンプ積載車	R2	ニッサン	シバウラ
	４３部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	４４部	小型動力ポンプ積載車	R2	ニッサン	シバウラ
	４５部	小型動力ポンプ積載車	H20	ニッサン	マキタ沼津
	４８部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
第6分団	５１部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
	５２部	小型動力ポンプ積載車	H18	ニッサン	トーハツ
	５３部	小型動力ポンプ積載車	H19	ニッサン	トーハツ
	５４部	小型動力ポンプ積載車	H24	ニッサン	マキタ沼津
	５５部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	５６部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
第7分団	６１部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	トーハツ
	６２部	小型動力ポンプ積載車	H28	ニッサン	IHIシバウラ
	６３部	小型動力ポンプ積載車	H26	ニッサン	IHIシバウラ
	６４部	小型動力ポンプ積載車	H16	ニッサン	マキタ沼津
	６５部	小型動力ポンプ積載車	H21	ニッサン	トーハツ
指揮車		ステップワゴン	H15	ホンダ	

消防水利

（令和5年4月1日現在）

区分 地区別	合計	防火水槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	2,599	1,089	248	137	704	1,510
佐倉	413	165	42	18	105	248
志津	876	310	33	27	250	566
臼井	319	85	18	11	56	234
根郷	466	230	47	24	159	236
和田	154	125	47	24	54	29
弥富	135	95	35	16	44	40
千代田	236	79	26	17	36	157

八街市消防団関係（資料提供：八街市）

消防団員配置状況

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
定員	480	団長以下10名以内			階級別の定員区分なし				
実員	335	1	2	2	25	25	24	56	200

所属別消防団員数

（令和5年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	335	1	2	2	25	25	24	56	200
団本部	5	1	2	2					
第１分団	16				1	1	1	3	10
第２分団	18				1	1	1	3	12
第３分団	13				1	1	1	3	7
第４分団	16				1	1	1	3	10
第５分団	7				1	1	1	1	3
第６分団	16				1	1	1	3	10
第７分団	12				1	1	1	2	7
第８分団	16				1	1	1	3	10
第９分団	6				1	1	1		3
第１０分団	17				1	1	1	3	11
第１１分団	13				1	1	1	3	7
第１２分団	7				1	1	1	1	3
第１３分団	16				1	1	1	3	10
第１４分団	14				1	1			12
第１５分団	15				1	1	1	3	9
第１６分団	14				1	1	1	3	8
第１７分団	14				1	1	1	3	8
第１８分団	12				1	1	1	3	6
第１９分団	13				1	1	1	2	8
第２１分団	13				1	1	1	3	7
第２２分団	11				1	1	1	2	6
第２３分団	10				1	1	1	2	5
第２４分団	9				1	1	1		6
第２５分団	12				1	1	1	1	8
第２６分団	10				1	1	1	2	5
女性消防班	10							1	9

消防団員の在職年数

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	335	1	2	2	25	25	24	56	200
5年未満	54				1	3	2	6	42
5年以上～10年未満	81				8	6	6	21	40
10年以上～15年未満	73				9	8	9	12	35
15年以上～20年未満	66				3	6	3	10	44
20年以上～25年未満	37			1	2	1	3	4	26
25年以上～30年未満	17			1	2	1	1	1	11
30年以上	7	1	2					2	2

消防団員の年齢構成

（令和5年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部役員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員
計	335	1	2	2	25	25	24	56	200
19歳以下									
20歳～29歳	19						1	7	11
30歳～39歳	122				12	12	11	23	64
40歳～49歳	99			1	8	8	8	12	62
50歳以上	95	1	2	1	5	5	4	14	63

消防団員の職業

（令和5年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	335	87	4			35	29	14	18	21	2	1	50	1	34	4	4	31

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（令和5年4月1日現在）

所属	車両名称	年式	車種	ポンプメーカー
消防団本部	消防団指揮車	H25	三菱	
	消防団指揮車	H14	ニッサン	
第１分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H29	日野	トーハツ
第２分団	水槽付消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第３分団	水槽付消防ポンプ自動車	H22	日野	日本機械
第４分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トーハツ
第５分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H28	日野	トーハツ
第６分団	水槽付消防ポンプ自動車	H6	日野	日本機械
第７分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H27	日野	トーハツ
第８分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H26	日野	トーハツ
第９分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H30	日野	トーハツ
第１０分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R3	日野	トーハツ
第１１分団	水槽付消防ポンプ自動車	H23	いすゞ	日本機械
第１２分団	小型動力ポンプ積載車	H29	ニッサン	トーハツ
第１３分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H11	ニッサン	トーハツ
第１４分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H12	ニッサン	富士ロビン
第１５分団	消防ポンプ自動車	H21	いすゞ	日本機械
第１６分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R4	日野	トーハツ
第１７分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H13	ニッサン	トーハツ
第１８分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H18	日野	富士ロビン
第１９分団	小型動力ポンプ積載車	H18	日野	富士ロビン
第２１分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H15	ニッサン	富士ロビン
第２２分団	小型動力ポンプ積載車	H31	ニッサン	トーハツ
第２３分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	R2	日野	トーハツ
第２４分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H14	日野	富士ロビン
第２５分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H20	トヨタ	トーハツ
第２６分団	水槽付小型動力ポンプ積載車	H16	日野	富士ロビン

消防水利

（令和5年4月1日現在）

区分 地区別	合計	防火水槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	1,765	1,124	356	67	701	641
八街東	234	108	24	9	75	126
実住	426	201	68	12	121	225
朝陽・北小	375	201	41	9	151	174
交進	234	168	61	7	100	66
笹引	109	78	29	1	48	31
二州	205	205	76	20	109	
川上	182	163	57	9	97	19

酒々井町消防団関係（資料提供：酒々井町）

消防団員配置状況

（令和５年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
定員	173	1	6		13	13	13	13	114
実員	142	1	3	1	13	13	13	13	85

所属別消防団員数

（令和５年4月1日現在）

分団別＼階級（職名）	管轄区域	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
計		142	1	3	1	13	13	13	13	85
団本部		5	1	3	1					
第１分団	下台・酒々井	10				1	1	1	1	6
第２分団	上岩橋	12				1	1	1	1	8
第３分団	墨	14				1	1	1	1	10
第４分団	上本佐倉	10				1	1	1	1	6
第５分団	本佐倉	8				1	1	1	1	4
第６分団	馬橋	10				1	1	1	1	6
第７分団	尾上	10				1	1	1	1	6
第８分団	中川	10				1	1	1	1	6
第９分団	柏木	10				1	1	1	1	6
第１０分団	下岩橋	12				1	1	1	1	8
第１１分団	伊篠	12				1	1	1	1	8
第１２分団	飯積	11				1	1	1	1	7
第１３分団	伊篠新田	8				1	1	1	1	4

消防団員の在職年数

（令和５年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部員）	分団長	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
計	142	1	3	1	13	13	13	13	85
５年未満	11						1	1	9
５年以上～10年未満	16				2	1	2	3	8
10年以上～15年未満	16				3	2	2	3	6
15年以上～20年未満	24				2	1	1	2	18
20年以上～25年未満	26					1	1	1	23
25年以上～30年未満	18		1		1	2	3	2	9
30年以上	31	1	2	1	5	6	3	1	12

消防団員の年齢構成

（令和５年4月1日現在）

区分＼階級（職名）	計	団長	副団長	分団長（本部団員）	副分団長	部長	班長	団員（機能別団員含）
計	142	1	3	1	13	13	13	85
19歳以下	1							1
20歳～29歳	8					1	1	6
30歳～39歳	23				2	1	4	4	12
40歳～49歳	48				5	6	3	4	30
50歳以上	62	1	3	1	6	5	6	4	36

消防団員の職業

（令和５年4月1日現在）

区分＼人数	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	国家公務員	地方公務員	特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
計	142	11			1	19	11	7	20	11	5		18	1	24	1	7	6

消防団車両及び小型ポンプ配置状況

（令和５年4月1日現在）

所 属	車　両　名　称	年 式	車　種	ポンプメーカー
第　1分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日　　野	日 本 機 械
第　2分団	消 防 ポ ン プ 自 動 車	H16	日　　野	日 本 機 械
第　3分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第　4分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	R4	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第　5分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	R4	ト ヨ タ	ト ー ハ ツ
第　6分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H24	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第　7分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第　8分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第　9分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H22	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１０分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H23	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１１分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１２分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 7	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ
第１３分団	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	H 25	ニ ッ サ ン	ト ー ハ ツ

消防水利

（令和５年4月1日現在）

区分 地区別	合　計	防　火　水　槽				消火栓
		計	20㎥未満	20㎥以上 40㎥未満	40㎥以上	
計	509	163	50	17	96	346
下　台	7	4	2		2	3
酒　々　井	48	16	6	2	8	32
上　岩　橋	51	17	8	2	7	34
墨	33	14	7	3	4	19
上本佐倉	28	8	4		4	20
本　佐　倉	43	17	3	1	13	26
馬　　橋	26	11	1	2	8	15
尾　　上	21	11	6	1	4	10
中　　川	17	2	1	1		15
柏　　木	7	2	1	1		5
下　岩　橋	27	9	3	1	5	18
伊　　篠	22	9	4	1	4	13
飯　　積	34	8	1	1	6	26
伊篠新田	6	5	3	1	1	1
篠山新田	2	2			2	
東酒々井	65	13			13	52
中　央　台	58	11			11	47
ふじき野	14	4			4	10

消　防　年　報
令和５年版

令和５年６月発行
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部
〒285-8619　千葉県佐倉市大蛇町 281 番地
TEL　043-481-0119（代表）
　　043-481-0135（直通）
FAX　043-484-2502
E-mail　kikakuka@119-sys.jp
URL　http://www.119-sys.jp/
編集発行　企画課